

入試改革 各大学「予告」速報 【第2弾】 (3月中旬現在)

国公立 215 大学の「予告」をダイジェスト！

旺文社 教育情報センター 2019年4月1日

さきほど、新元号「令和(れいわ)」が発表された。若い人たちにとって、希望に満ち溢れた新しい時代がやってくることを心から願う。時代は急速に動いている。先行きの不透明なこれからの時代を子どもたちが強く生き抜いていけるよう、教育もまた大きく変わろうとしている。2021年(令和3年)からは大学入試改革が実装される(2020年度実施)。本記事では昨年10月の[第1弾](#)に続き、新入試について各大学が発表した予告をまとめた。

P.5 より 215 大学の予告ダイジェストを掲載。本記事の内容はすべて予定で、変更がありうる。

●予告の公表状況

大学は入試が大幅に変わる場合、原則、2年程度前に予告を公表することになっている。この3月に新入試の2年度前が終了し、多くの大学から予告が公表された。国公立大の公表状況は、それぞれ以下のようになっている。

【国公立大の予告公表状況】

- ・国立大=82 大学中、78 大学公表 (公表率 95.1%)
 - ・公立大=91 大学中、83 大学公表 (公表率 91.2%)
- (2019年3月中旬現在。旺文社教育情報センター調べ)

私立大は一部の大学を例として掲載した。実際は本記事よりも公表した大学は多い。

今回の予告で特徴的なのは、各大学で「第1報」「第2報」というように段階的に公表されている点だ。なかなか1発で予告が完結しない。これは国の入試改革の制度設計が同時進行で進められている点大きい。肝心の共通テストの配点もまだ大学入試センターから公表されていない(2019年度初頭に公表予定)。大学側は予告を出すにもかなり手探りだ。

そのため予告の内容は、大学によって温度差がある。選抜要項レベルの相当具体的な予告もあれば、とりあえず「2年前予告」に間に合わせただけのような予告もある。

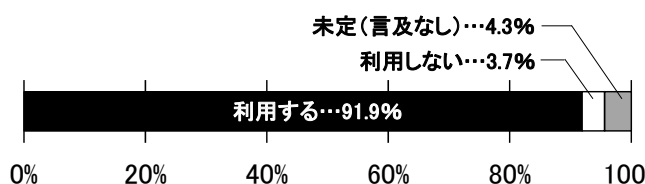
以降は新入試の注目ポイントに分けて予告の傾向を見て行こう。

●英語の外部検定

【国公立大 一般選抜での外検利用予定】

<国公立大 一般選抜>

国公立大で予告を公表している161校のうち、一般選抜で外部検定（外検）を「利用する=148校」「利用しない=6校」「未定=7校」。



全学で外検を利用しない（成績提供を求めない）のは、北海道大、東北大、岩手県立大、神奈川県立保健福祉大、敦賀市立看護大、長野県看護大。

利用する148校のうち、利用方法を明示している大学は87校。「出願資格=44校（後述の「証明書等でも可」の6校含む）」「加点=47校」「得点換算=5校」など（利用方法が複数の大学もある）。ただし「加点」の中には、「（外検を）すべての受験生に課す」と記述している大学が複数ある。これが「出願資格」を意味するのか、現状の予告では解釈が難しい。

出願資格の場合、レベルはCEFR A2が多数派。A1の大学も増えてきている（上越教育大、徳島大(医・歯・薬学部以外)、香川大(医学科以外)、福岡教育大、熊本大、山梨県立大(人間形成学科、看護学科)、愛媛県立医療技術大)。

加点の場合、配点は「2割程度（「共通テスト+外検」の英語全体の）」が主流。加点の大学では当然、外検を受ければ有利になるわけだが、中には「共テ英語」と「共テ英語+外検」を同水準に圧縮して、高得点の方を判定利用してくれる大学もある（愛知県立大、下関市立大）。これなら経済的な理由等で外検が受けられなかった受験生も不利になることはない。

東京大がCEFR A2を出願資格としつつも、外検の成績を必須とせず、高等学校からの英語力の証明書でも可としたことは、他の大学にも大きな影響を与えた。同様の措置を取ったのは、東京医科歯科大、名古屋大、京都大、青森公立大、奈良県立医科大（医学科）がある。

<私立大 一般選抜>

私立大は現状同様、複数ある入試方式の1つとして外検利用を導入する動きだ。導入校は大幅に増えるものと見込まれる。

上智大は、一般選抜のすべての方式で外検利用に舵を切った。一方、慶應義塾大は外検を利用しない。利用できる外検についても独自性が見られ、早稲田大一商（英語4技能型）は英検とTOEFL iBTのみ。名古屋外国語大（主に共通テスト利用以外の入試）は成績提供システムを使わず、大学が指定した外検で成績有効期限は2年間。石巻専修大も成績提供システムは使わず、英検の従来型もOKにする予定だ（変更の可能性はある）。成績提供システムを利用すると、外検は認定試験、有効期間は原則1年間に限られてしまう。今後も成績提供システムを使わない、あるいは独自回収と併用の大学が出てくるだろう。

●共通テスト記述式

注目は国語だ。記述式の段階別成績をどう扱うか。国公立に関わらず扱いは共通していて、「判定に利用」「点数化してマークに加点」「配点は2割程度（「マーク＋記述」の国語全体の）」という大学がほとんど。配点については、ほかにも琉球大ー教育（小学校教育コース学校教育専攻）の「国語全体の5割程度」や、群馬県立女子大ー文の「マークの1割程度」などがある。

●主体性の評価

本記事 [第1弾](#)の10月時点と同様、主体性の評価ツールは調査書がほとんど。次いで多いのが「本人記載の資料」。大きな話題となったJapan e-Portfolioはあまり見られない。以下、国公立大の一般選抜を中心にしてみよう。

※本人記載の資料…志望理由書、活動報告書、学修計画書など。

<調査書の活用>

調査書の活用方法は、特に一般選抜では多くの大学が未定。数は少ないが、以下のような活用方法が見られる。

【調査書の活用方法の例(一般選抜)】

- ・**点数化**…小樽商科大（後期）、福島大、筑波大（前期 総合選抜）、信州大（面接を課さない学科）、徳島大（前期 面接を課さない学科）、長崎大、長野大（中期） など。
- ・**面接、プレゼン等での参考資料**…信州大（面接を課す学科）、鹿屋体育大 など。
- ・**ポスターで並んだ際に活用**…愛知県立芸術大ー美術 など。

点数化の例で挙げた大学のうち福島大は、本記事 [第1弾](#)で紹介した徳島大と似ている。募集人員の9割程度は「共通テスト＋個別試験」の合計点で判定、残りの合格者は調査書の得点を加えた「共テ＋個別＋調査書」の合計点で決定する。調査書の配点は「共テ＋個別」の数%程度だ。

また、調査書のどこを評価に使うのか。評価項目を明示する大学も出始めた。

【調査書の評価項目の例】

- ・**信州大ー経法(応用経済)前期**…「評定平均値」「各教科の履修状況」及び「指導上の参考となる諸事項」等を総合的に判断。試験得点に加算。
- ・**琉球大ー人文社会(琉球アジア文化)前期**…「評定平均値」を点数化。「総合的な学習の時間の内容・評価」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」等をアドミッション・ポリシーに照らして確認。面接の参考資料とする。

＜本人記載の資料＞

「本人記載の資料」は、学校推薦型、総合型選抜での活用が多いが、一般選抜でも見られる。山梨大は大学独自の「総合的・多面的な評価のための申告書」を導入する。これは志望理由書、活動報告書、学修計画書の3つの要素を含んだもので、各学部、入試に渡って提出が義務付けられる（利用しない学部、入試も）。

国公立大が一般選抜で本人記載の資料を求める場合、これまで以上に志望度合いや意欲が高い受験生を確保できる施策になるのかもしれない。しかし一方、自己採点後の急な志望校の変更先としては回避される可能性がある。

私立大の一般選抜ではこれとはまた違った潮流が現れている。「出願資格として Web 出願時に高校での経験を入力。しかし点数化（合否判定での利用）はしない。入学後の参考資料」というものだ。昨年5月に早稲田大が公表して以来、有名私立大がそれに続いた。青山学院大、上智大、明治大、立教大、西南学院大などが該当する。また、調査書も含め、「入学後の参考資料」という点でほぼ同様なのが成蹊大、成城大、大東文化大、東京理科大、名古屋外国語大、南山大、名城大、京都産業大、立命館大、関西大、甲南大など。いずれも大規模校であり、数万人の志願者を相手に、主体性の適切な評価は困難という判断があったと思われる。

●学校推薦型選抜、総合型選抜

主に国公立大の全体的な傾向としては、①新規導入の増加、②「共通テスト課す」方式の増加、③選抜方法の大幅な負担増（大学も受験生も高校先生も）、が挙げられる。

①の新規導入については、学校推薦型、総合型、それ以外の特別選抜も含めた募集人員が入学定員の3割程度となる国立大も出始めた（島根大、徳島大、九州工業大、首都大学東京など）。この「3割ライン」は、2015年9月の国大協「国立大学の将来ビジョンに関するアクションプラン」で示された目標値だ。

●その他、注目の大学（一般選抜）

東北大は独自性が強い。外検については前述のとおり成績提供を求めず、出願基準で「CEFR A2 レベルの英語力が望ましい」とした。共通テスト国語の記述式は、点数化して判定利用ということはせず、ボーダーで志願者が並んだ際に、段階別評価が高い志願者を優先的に合格とする。主体性の評価もボーダーでの活用。志願表に主体性に関わるチェック項目を5つほど設け、志願者が自己申告（内容は調査書と対応）。ボーダーではこの評価が高い志願者を優先的に合格とする。

私立大ではこれまでセンター利用をしてこなかった上智大、学習院大がよいよ共通テスト利用に踏み切る。慶應義塾大は現状同様、利用しない。

(2019.04 石井)

215大学 新入試「予告」ダイジェスト

(2019年3月中旬現在)

【表記について】

- 共テ=共通テスト / 外検=英語の外部検定
- 一般選抜=現;一般入試 / 学校推薦型選抜=現;推薦 / 総合型選抜=現;AO
- 5-7=5教科7科目(ほか「4-5(6)=4教科5~6科目」など)
- 「公表日」カラム=大学が予告を公表した日。不明な大学は当編集部が確認した日。

※各大学の内容は予告であり、今後、変更もありうる。

設置	大学名	公表日	内 容
国立	旭川医科大	2018/7/31	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テは5-7(科目は現行ママ)。記述式を課す。 ・課題論文や面接等の評価方法にあわせ、調査書や本人記載の資料等を活用。 ・一般選抜、学校推薦型(医学科)、総合型は、英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験。出願資格。学校推薦型(看護学科)の扱いは改めて公表。 ●一般選抜 ・個別試験に思考力等を評価する「高度な記述式」を導入。
国立	小樽商科大	2018/11/9	<ul style="list-style-type: none"> ※以下、昼間コース ●一般選抜 ・共テは5-7。 ・外検(認定試験)は出願資格。 ・前期…新たに「英語重視枠(従来)」「数学重視枠(新設)」に分けて募集。教科は現行ママ。 ・後期…調査書、本人記載の資料を活用。50点満点。個別試験は課さない。 ・専門・総合学科入試は廃止(⇒推薦へ)。 ●学校推薦型選抜 ・「一般枠」「専門・総合学科枠」に分けて募集。 ・共テ課す。調査書、本人記載の資料を活用。個別試験は課さない。 ・外検(認定試験)は加点。 ●総合型選抜(グローバル総合入試) ・新規。「一般枠」「理系枠」に分けて募集。 ・共テは課さない。口頭試問を課す。調査書、本人記載の資料を活用。 ・外検(認定試験)は出願資格。理系枠は外検のスコア提出で可。
国立	帯広畜産大	2018/10/22	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜・共テは5-7。 ・英語は共テ&外検。外検は認定試験。出願資格。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・個別試験は2019年同様。「前期=総合問題(英語、数学、物理、化学、生物)」、「後期=小論文、面接」。 ●学校推薦型選抜(畜産科学課程) ・区分は2019年度同様。「A推薦=農業に関する学科対象」「B推薦=すべての高校対象」。 ・小論文、面接で選抜(共テは課さない)。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末までに。
国立	北見工業大	2018/9/27	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは外検(認定試験)を利用。 ・共テは記述式を課す。 ・前期は共テ5-7。調査書で「知識」、志望理由書で「思考力」「主体性」を評価。 ・後期は前期の方法に加え、個別試験を課す。科目や範囲は現行ママ。 ●総合型選抜(コース確定枠、第一次産業振興枠、冬季スポーツ枠) ・総合型選抜を新規実施。 ・基礎学力試験(現行の推薦と同内容の予定)、調査書、学習計画書、面接。冬季スポーツ枠はさらに競技成績申告書。 ●学校推薦型選抜 ・基礎学力試験(現行の推薦と同内容の予定)、調査書、志望理由書、面接。
国立	北海道大 【第1報】	2018/8/29	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・英語の認定試験については検討中。 ・共テは記述式を活用。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末まで…認定試験の活用。

設置	大学名	公表日	内 容
国立	北海道大 【第2報】	2018/12/20	<ul style="list-style-type: none"> ●総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・現状「センター課す」方式の医、工学部の学科 ⇒ そのまま共テ課す。 ・現状「センター免除」方式の理学部 地球惑星科学科、歯学部、水産学部 ⇒ 「共テ課す」方式に変更。 ・地球惑星科学科の2次選考を「課題論文、面接」⇒「総合問題、面接」に変更。 ・水産学部の出願資格に「数学Ⅲの履修」を追加。2次選考を「課題論文、面接」⇒「面接」に変更。
国立	北海道大 【第3報】	2019/1/30	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・新入試初年度は、外検を利用しない。 ●今後の情報の更新 ・新入試2年目以降の外検の扱い…2019年12月までに。
国立	北海道教育大	2018/12/7	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テの科目は現行ママ。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。外検は加点で、必須ではない。 ・外検の加点は共テ英語の2割程度。満点を超える分は対象としない。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・外検は方式により「加点(一般選抜同様)」「利用しない」「検討中」。
国立	室蘭工業大	2018/12/13	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テは記述式を課す。 ・外検は認定試験。共テ英語に加点。 ・個別試験は、前期…科目、出題範囲は現行ママ。後期…課さない。 ・調査書を選抜に活用。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テ課す(記述式含む)。推薦書、志望理由書、調査書。 ●総合型選抜Ⅰ・Ⅱ <ul style="list-style-type: none"> ・新規。「Ⅰ=現在の推薦ⅠA」「Ⅱ=同ⅠB」を廃止して新設。 ・共テは課さない。基礎学力検定、面接、自己推薦書、調査書。 ・Ⅱは高校での課題研究を評価。面接でそのプレゼン。「課題研究」の履修が出願資格。
国立	弘前大 【第1報】	2018/7/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・一般選抜の選抜方法に「出願書類」を明記。 ・教育学部の前期個別試験(全専攻)で面接を導入。 ・教育学部(音楽、美術、保健)は一般選抜を廃止(総合型選抜のみ)。
国立	弘前大 【第2報】	2018/11/19	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・外検はすべての受験者に課す。認定試験すべて。加点。「CEFR C2=40点」~「A1=10点」(共テ英語がリーディング200点、リスニング50点の場合)。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点(例:「マーク200点+記述40点」⇒200点満点に換算)。数学はマーク同様の扱い。 ●総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テ課す方式の外検、記述式の扱いは、一般選抜同様。 ●今後の情報の更新 ・2019年7月頃。
国立	岩手大	2018/7/27	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テ利用のすべての入試で、英語は共テ&外検を利用。共テに加点。 ・共テの国語の記述式は、段階別を点数化して加点。 ●総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・総合型選抜(共テ課す)の導入を理工学部、農学部で検討。
国立	東北大 【第1報】	2018/7/26	<ul style="list-style-type: none"> ●総合選抜(AO入試Ⅲ期) 【第1次選考】 <ul style="list-style-type: none"> ・大学への成績提供が遅くなるため、原則として行わない。やむを得ず実施の場合は、選考の資料の一つとして、自己採点した共テの成績(マーク式のみ)を利用。記述式は利用しない。 【第2次選考】 <ul style="list-style-type: none"> ・共テ(記述式を含む)と各学科等が課す選抜資料を総合判定。外検は共テの成績としては利用しない。学習成果や活動実績等の一つとして評価。
国立	東北大 【第2報】	2018/12/5	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・外検は必須とせず(結果等の提出不要)。CEFR A2以上が「望ましい」。 ・共テ国語の記述式は、点数化して判定利用はせず。ボーダーで並んだ場合に、評価が高い志願者を優先的に合格。 ・主体性の評価は、志願票に5つ程度のチェック項目を設置し、志願者がチェック。項目は調査書と対応しており、大学は確認。ボーダーで並んだ場合に、評価が高い志願者を優先的に合格。 ●総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テ国語の記述式は、一般選抜同。

設置	大学名	公表日	内 容
国立	宮城教育大	2018/9/19	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テは原則5-7。 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。外検は出願資格。 ・共テ国語の記述式は、段階別を点数化して加点。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テは利用しない。 ・現行の推薦と出願資格、要件、試験科目、評価方法に大きな変更なし。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・2018年度末までに。
国立	秋田大	2018/7/26	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テは原則として5-7。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験。共テ英語に加点。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・学校推薦型選抜(共テ課す)の英語、記述式は一般選抜と同様。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・2018年度末まで。
国立	山形大	2019/1/31	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テは原則5-7。 ・外検を利用。外検は認定試験すべて。すべての受験生に課す。
国立	福島大 【第1報】	2018/9/27	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。加点。英語満点の2割程度。 ・共テは記述式を課す。 ・主体性等を評価。 ●総合型選抜、学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テを課す場合は、外検、記述式を課す。利用方法は一般選抜と同様。 ・学力の3要素を多面的・総合的に評価。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・2018年12月頃(検討状況によっては2018年度内)。
国立	福島大 【第2報】	2018/12/26	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・外検の加点…共テ英語を250点満点とした場合⇒「共テ160点に圧縮+外検加点40点」。「CEFR C2、C1=40点」~「A1=10点」。これ以外は外検0点。 ・外検は共テ英語受験者に課す。 ・すべての学類で調査書を活用(食農学類 後期は面接)。 ・調査書の活用…「募集人員の9割程度=共テ+個別試験」、「残りの合格者=さらに調査書の評価得点を加点した合計点」で判定。 ・調査書の評価得点は、「共テ+個別試験」の満点の数%程度。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・2019年3月下旬…調査書の評価の詳細、科目、配点、学校推薦型選抜、総合型選抜。
国立	茨城大	2017/7/10	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・すべての入試で調査書を活用。 ・主体性は、面接、プレゼン等で評価(一般選抜でそれらを課すことができない場合は、調査書等を活用)。 ・Japan e-Portfolio等の電子調査書は信頼性と妥当性に留意して検討。 ●一般選抜(前期・後期) <ul style="list-style-type: none"> ・共テは原則5-7(現行ママ)。 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ・個別試験では、より一層、思考力等を測る出題に努める。 ●学校推薦型選抜・総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・学力の3要素の評価のため、調査書のほか提出書類(希望理由書、学修計画書等)を活用。 ・一部の学部・学科で「共テを課す総合型選抜」を新規導入予定。
国立	筑波大 【第1報】	2018/3/26	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・すべての入試で主体性を評価。調査書などを活用。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・前期で文系・理系一括の「総合選抜」を導入。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テを課す方式の導入を一部で検討。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・2018年7月下旬~8月上旬…前期の変更について(「総合選抜」が中心)。 ・2019年3月下旬…具体的な内容。

設置	大学名	公表日	内 容
国立	筑波大 【第2報】	2018/7/26	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・前期(「総合選抜」「学類・専門学群選抜」、後期という構成に。 ・英語は共テ&外検を利用。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 【前期-総合選抜】(新規) ・「文系」「理系Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」の大括りで募集((2年次に学群・学類に所属)。 ・共テは5(6)-7(8)。個別試験は3教科(個別も外国語アリ)。 ・調査書は点数化(50点/総点2,450点中)。 ・体育専門学群は実施せず。 【前期-学類・専門学群選抜】(現在の前期) ・日本語・日本文化、知識情報・図書館学類は廃止(前期は総合選抜のみ)。 ・主体性を評価。評価方法は今後公表。 【後期】 ・教育、心理、障害科学、物理、化学類で新規。 ・比較文化、情報科学、情報メディア創成学類で廃止。 ●学校推薦型選抜 ・心理学類で「センター免除⇒共テ課す」に変更。 ●総合型選抜 ・生物資源、地球、数学、化学、工学システム学類、芸術専門学群で廃止。 ・地球、数学類で「国際科学オリンピック特別入試」を廃止。
国立	宇都宮大	2018/9/12	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは原則5-7。 ・共テは記述式を課す。 ・外検を利用。認定試験。すべての受験生に課す。 ・個別試験は、論理的思考力・判断力・表現力を評価。 ・調査書、本人記載の資料等の活用を検討。
国立	群馬大	2018/8/22	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テは原則5-7。 ●一般選抜 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。すべての受験生に課す。共テ英語に加点。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・個別試験に「高度な記述式」を導入。 ・面接や調査書等を利用。JAPAN e-Portfolioも利用可能だが、従来どおりの紙媒体による提出も平等に扱う。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・共テは課さない。一定の学力担保のため、調査書等に加え、小論文、面接、プレゼン、実技、教科テスト、資格などを活用。
国立	埼玉大	2018/7/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは5-7。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。すべての受験生に課す。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ・個別試験は「高度な記述式」を課す。 ・多面的評価のため、調査書や本人記載の資料等の活用を検討。 ●今後の情報の更新 ・2018年度内。
国立	千葉大	2018/12/28	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検は出願資格。CEFR A2以上。 ・外検は原則、新入試初年度は「2020年に受検、入試センターへの結果通知を同意」した試験。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 【入試区分の変更】 >国際教養学部…特色型入試(一般前期)を廃止。 >理学部 地球科学科…「推薦(センター免除)⇒総合型選抜(共テ免除)」に変更。 >工学部 情報工学コース…総合型選抜(共テ課す)を新設。 >看護学部…学校推薦型選抜で「センター免除⇒共テ課す」に変更。 ●一般選抜 ・共テ、個別試験の科目はほぼ現行ママ。一部の学科で個別に理科の追加など。 ●今後の情報の更新 ・外検、記述式、調査書等の活用…2019年3月末までに。 ・共テ、個別試験の配点…2019年12月頃。

設置	大学名	公表日	内 容
国立	お茶の水女子大	2019/2/20	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テは原則5(6)-7(8)。一部後期で3-3(5)。 ●一般選抜 ・外検を利用。認定試験すべて。出願資格。CEFR A2以上。 ・外検は、実施状況や経済的負担等、やむを得ない理由で受検できない場合、受験生はその理由を申し出る。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・調査書の内容を踏まえて判定。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・現行の選抜方法を引き続き実施。
国立	電気通信大	2018/5/16	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは5-7(現行ママ)。記述も活用。 ・英語は共テ&外検(認定試験)を活用。 ●総合型選抜 ・導入。主体性を評価。事前スクーリングを重視。 ●今後の情報の更新 ・2018年度内。
国立	東京大【第1報】	2018/9/25	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・CEFR A2以上の英語力を出願資格(合否判定には利用しない)。 ・A2については、(1)~(3)のいずれかを提出。(1)認定試験の成績、(2)それに相当することを明記した調査書等、(3)いずれも提出できない場合は理由書。 ●今後の情報の更新 ・2018年12月ごろ…出願要件の詳細。 ・2019年7月…さらにもう1年後の入試(2022年入試)の出願要件。
国立	東京大【第2報】	2018/12/25	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語力についての高校からの証明書(第1報の(2))は別紙とする(調査書ではなく)。
国立	東京大【第3報】	2018/12/25	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 【英語力の証明書等】 ※英語力についての高校からの証明書、理由書(第1報の(2)(3))の様式案を公表(確定版は2021年募集要項)。 ・証明書は、根拠の記載は不要。 ・CEFR A2以上の参考例として「個人や家族の基本的な情報などについて表現を理解できる」、「日常的な事柄などについて簡単なコミュニケーションができる」、「自分の生い立ちなどについて簡単な言葉で記述できる」など。 【その他】 ・共テは記述式を課す。 ・調査書等の活用については今後。
国立	東京医科歯科大	2019/3/11	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験。出願資格。CEFR A2以上。 ・外検は、A2相当の英語力を明記する校長の証明書でも可。 ●一般選抜 ・共テは原則5-7。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ・2段階選抜を実施する学科では、国語は第1段階ではマークのみ。
国立	東京外国語大【第1報】	2018/5/22	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・個別試験で英語以外の言語を廃止。 ●学校推薦型選抜 ・言語文化学部、国際社会学部で、英語以外の言語でも検定結果等があれば提出。(現在は出願資格で英語のみ)
国立	東京外国語大【第2報】	2018/7/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験。出願資格(CEFR A2以上)。 ・全学で英語スピーキングテスト(BCT-S)を導入。(国際日本学部の前期では2019年から導入) ・前期・後期の外国語は英語のみ実施。 ●学校推薦型選抜 【言語文化学部】 ・英語以外の言語について、検定結果(スコア等)がある場合は証明する文書を提出。 ・英語の要件はCEFR B2以上。 【国際社会学部】 ・フランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語、朝鮮語のいずれかについて、CEFR B2以上の言語能力を有する者は、それを証明する文書を提出。 ・英語の要件はCEFR B1以上。 <p>※2021年入試より、前期・後期での外国語科目は、フランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語、朝鮮語を廃止。英語のみ実施。</p>

設置	大学名	公表日	内 容
国立	東京外国語大 【第3報】	2018/12/12	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・国際社会学部 後期…個別試験は「外国語⇒小論文」に変更(英語の課題文を読み、日本語で解答)。
国立	東京海洋大	2018/12/5	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検(認定試験)は一般選抜、学校推薦型、総合型で出願資格。 ・共テは原則5-7。 ・共テの記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。 ●一般選抜 ・調査書、本人記載の資料を活用。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・調査書、推薦書、本人記載の資料、小論文、面接などで評価。 ・共テを課す選抜も検討中。 ●今後の情報の更新 ・2019年7月を目途。
国立	東京学芸大	2018/7/19	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・国際バカロレア選抜を導入。 ●一般選抜 ・共テの科目は変更ナシの予定。 ・共テは記述式を課す。 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。 ・前期の個別試験で面接、小論文増。
国立	東京藝術大	2019/1/10	<p>【音楽学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ●一般選抜 ・外検は必須ではない。現状の外検の満点換算は継続。 ・出願者全員に対し、英語4技能の履修を示す資料の提出を求める。⇒ 調査書で習得を確認(新たな記載事項は必要なし)。
国立	東京工業大	2018/8/6	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で共テは5-7。 ・外検(認定試験)を利用。出願資格。CEFR A2以上。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。 ●一般選抜(前期) ・個別試験では認定試験を加点として利用(個別の英語は筆記&外検)。配点(150点)は筆記120点、外検30点。
国立	東京農工大 【第1報】	2018/8/3	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検と共テを活用した選抜を検討中。 ●今後の情報の更新 ・2018年秋以降。
国立	東京農工大 【第2報】	2018/12/13	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・認定試験は出願資格。CEFR A2以上。 ・認定試験を受検できない場合は理由書を提出。
国立	東京農工大 【第3報】	2019/2/21	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。
国立	一橋大	2018/4/3	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・科目は変更なし。 ・共テは記述を課す。 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。
国立	横浜国立大	2018/10/12	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは原則5-7。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験。すべての受験生に課す。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末までに。
国立	上越教育大 【第1報】	2018/7/26	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜、学校推薦型選抜 ・共テの成績を利用した入学者選抜を実施。 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。 ●今後の情報の更新 ・認定試験および記述式の利用方法等は、今後、段階を踏んで公表。

設置	大学名	公表日	内 容
国立	上越教育大 【第2報】	2018/12/19	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テの外国語は英語に限定。 ・外検は出願資格。CEFR A1。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点(国語満点の2割)。数学はマーク同様の扱い。 ●今後の情報の更新 ・2021年募集要項等。
国立	長岡技術科学大	2018/7/18	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは5-7。記述式も活用。 ・外検(認定試験)を利用。共テ英語に加点。 ・個別試験では、現行の数学・理科とともに、入試センター提供の国語(高度な記述式)を課す。 ・学力の3要素を評価するため、調査書、本人記載の資料を活用。 ●学校推薦型選抜 ・調査書、推薦書、本人記載の資料、小論文、面接を課す。
国立	新潟大 【第1報】	2018/9/28	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・すべての入試で調査書、本人記載の資料、面接等を活用。 ●総合型選抜(創生学部) ・新規実施(後期・推薦を廃止)(工学部は2020年度から実施)。 ・共テを利用(3-4~4-4)。外検は加点。 ・個別試験は課題レポート、面接。 ●今後の情報の更新 ・2018年度中。
国立	新潟大 【第2報】	2018/12/17	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検は認定試験すべて。加点。英語満点の2割。 ・共テ国語の記述式の加点は、国語満点の2割。 ・調査書を活用する場合は、評定以外に学習・活動等の評価。 ●一般選抜 ・認定試験の成績提出を原則。
国立	富山大 【第1報】	2017/7/10	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・一般選抜等で、英語は共テ&外検(認定試験)を利用。 ・共テでは記述式を活用。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ・すべての入試で、主体性等の評価のため、調査書や本人記載の資料等を活用。 ●今後の情報の更新 ・2018年度内。
国立	富山大 【第2報】	2019/2/15	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・人間発達科学部 人間環境システム学科で「推薦を廃止(センター免除)⇒総合型選抜を新規(共テ課す、免除の両方)」。
国立	福井大	2018/7/19	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検を利用。認定試験。一般、推薦型・総合型(英語を課す場合)ですべての受験生に課す。 ・共テは記述式を課す。 ●一般選抜 ・共テは原則5-7。 ・主体性を評価するため、全学部で調査書等を活用。 【教育学部、国際地域学部】 ・志願理由書を提出。 ●総合型選抜 ・主体性を評価するため、全学部で調査書等を活用。 【教育学部、工学部、国際地域学部】 ・調査書とあわせ、志願理由書および自己推薦書を提出。 【国際地域学部】 ・調査書とあわせ、「高校での取組みと成果に関するレポート」を提出。 ●学校推薦型選抜 ・全学部で調査書、推薦書とあわせ、志願理由書を提出。 ●今後の情報の更新 ・段階的にHPで公表。

設置	大学名	公表日	内 容
国立	山梨大 【第1報】	2018/7/30	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検を利用。認定試験すべて。一般選抜はすべての受験生に課す。学校推薦型、総合型も課す場合がある。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマークの得点とあわせて活用。 ・提出書類を多様化し、評価を多面化。 ・調査書はすべての入試で利用。本人記載の資料は、一般選抜でも学科により提出、学校推薦型・総合型では全学科で課す。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・学力評価の措置を講じる。 ・工学部で「学校推薦型(センター免除)⇒ 総合型(共テ課す)」に変更。総合型(共テ免除)を1⇒2学科に拡大。 ・生命環境学部で総合型(共テ課す)新規。
国立	山梨大 【第2報】	2018/10/31	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・独自の3つの評価軸をもとに(特性評価、学力評価、適性評価)、各入試を再設計。 ・提出書類を大幅に拡充。「調査書」「推薦書」のほか、大学オリジナルの「多面的・総合的な評価のための申告書」「志願者評価書」など(入試により異なる)。 【上記「申告書」】学部によっては全入試で活用。志願者本人が作成。活動報告書、志望理由書、学修計画書の要素が入ったもの。 【上記「評価書」】一部の学部の総合型選抜で利用。学校長が作成。学力の3要素に関する所見、アドミッションポリシーからみた特記事項。 ・医学部は外検(認定試験)を活用(看護学科の推薦型以外)。 ●一般選抜 ・外検(認定試験)はすべての受験生に課す。 ●今後の情報の更新 ・2019年3月、7月を目途。
国立	信州大	2018/7/2	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テの配点は現行をベースに検討。 ・すべての入試で調査書を活用。面接等を「実施する入試＝面接等の参考」、「実施しない入試＝点数化」。いずれも場合も「評定平均」「履修状況」「指導上参考となる諸事項」等を利用。 ・外検(認定試験)は共テを課すすべての入試で活用。加点。教育学部(英語教育)のみ出願資格(CEFR A2以上)&加点。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。配点は現行を踏襲予定。数学は現行の扱いを踏襲。 ●一般選抜 ・教育学部、医学科では面接を導入・強化。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・共テや総合問題を活用。
国立	岐阜大	2018/11/15	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは5-7。 ・英語は共テ&外検を活用。外検は認定試験すべて。すべての受験生に課す。 ・外検は「医学科＝出願資格(CEFR A2以上)」「医学科以外＝共テ英語に加点」。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ・個別試験は「高度な記述式」の実施に努める。 ・調査書、本人記載の資料、面接等を検討。実施可能なものから導入。 ●学校推薦型選抜 ・小論文、面接、調査書、本人記載の資料等。 ・共テ課す方式では、共テの扱いは一般選抜と同様。
国立	静岡大 【第1報】	2018/2/21	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・教育学部(前期)で小論文を導入。

設置	大学名	公表日	内 容
国立	静岡大 【第2報】	2018/12/26	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テ国語の記述式は、段階別を点数化して加点。 ・外検は認定試験。共テ利用の入試では、すべての受験生に課す。出願資格ではない(現在、出願資格の入試は除く)。加点。 ・外検の加点は、「CEFR C2=50点」～「A1=8点」(共テ英語のみの満点が200点となった場合)。 ・共テで英語以外の外国語選択者も、英語の外検必要。英語以外の外検でもCEFRが公表されていれば代替可能。 ・新入試初年度、外検が滞りなく行われなかった場合は、救済措置を講じる可能性も。 ・新入試以降、入学後の英語力を検証。外検間での得点調整を行う可能性も。 ●一般選抜 ※以下、変更点は太字の注目点のみ。一部、当てはまらない学科も。 【共テ】5-7化…人文社会学部(後期)ほか。 【個別】調査書を利用した審査の追加…理学部(後期)、農学部(後期)。 ※調査書の具体的な評価方法も公開。 【個別】小論文の追加…人文社会学部(前期)、教育学部(前・後期)ほか。 【個別】英語の追加…工学部(前・後期/2020年から)。 ●学校推薦型選抜(共テ課す方式) 【個別】ナシ⇒アリ(面接など)…人文社会学部、農学部。
国立	浜松医科大	2018/10/12	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜、学校推薦型選抜 ・共テを利用。現行同様5-5~5-7。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験。出願資格。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・個別試験は記述式問題、小論文、面接等にあわせ、調査書、推薦書、本人記載の資料等を活用。
国立	愛知教育大	2018/7/19	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テは5-7(科目は現行ママ)。 ・英語は共テ&外検。外検は認定試験。共テ英語に加点。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点を基本、数学はマーク同様の扱い。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末までに。
国立	豊橋技術科学大	2018/11/1	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは現行同様5-7。 ・共テは記述式を課す。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験。共テ英語に加点。 ・個別試験は現行ママの数学のみ。「高度な記述式」を課す。 ●学校推薦型選抜 ・共テは利用しない。 ・素養調査、小論文、面接、推薦書、調査書、志望理由書等を活用。 ●総合型選抜 ・共テは利用しない。 ・外検(認定試験)の成績、面接、調査書、志望理由書、エッセイ等を活用。 ●今後の情報の更新 ・2018年度中を日途。
国立	名古屋大 【第1報】	2018/4/9	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・2次の外国語を英語のみに(独、仏、中は廃止)。
国立	名古屋大 【第2報】	2018/11/22	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・CEFR A2以上の英語力が出願資格。確認方法は、認定試験または調査書等。例外措置等は今後公表。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、200点満点に換算(配点は今後)。数学は100点満点。 ●学校推薦型選抜 ・共テを課す方式の記述式の扱いは、一般選抜と同様。 ●今後の情報の更新 ・外検の調査書の記載、例外措置、学校推薦型での扱い等…2019年1月ごろ。 ・主体性の評価における調査書等の活用方法等…今後公表。
国立	名古屋大 【第3報】	2019/2/8	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜、学校推薦型選抜(文、教育、理学部以外) ・CEFR A2以上の英語力の確認方法は、(1)認定試験の成績、(2)高校等による証明書、(3)いずれも提出できない場合は理由書。 ※(2)の証明書の様式案を公表(確定版は2021年募集要項)。

設置	大学名	公表日	内 容
国立	名古屋工業大	2018/7/31	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テは5-7。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・外検を利用。認定試験。加点。 ・個別試験は「高度な記述式」の実施に努める。 ・調査書等の資料を積極的に活用。 ●総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・面接、調査書および本人記載の資料(エントリーカード等)を活用。 ●学校推薦型選抜(共テ免除) <ul style="list-style-type: none"> ・面接、教科試験、推薦書、調査書、本人記載の資料(エントリーカード等)を活用。 ●学校推薦型選抜(共テ課す) 共テは一般選抜と同様。 ・共テの他、面接、推薦書、調査書、本人記載の資料(エントリーカード等)を活用。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・2018年度末まで。
国立	三重大	2018/12/27	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・外検は認定試験。共テ英語に加点。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テは原則5-7。 ・個別試験は「高度な記述式」の実施に努める。
国立	滋賀大 【第1報】	2018/7/24	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テは原則5-7(科目は現行ママ)。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験。出願資格。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ・調査書や本人記載の資料、面接等を活用する方法を検討。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・2018年度末を目処。
国立	滋賀大 【第2報】	2018/7/26	<p>【経済学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・新規。
国立	滋賀医科大	2018/7/31	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・共テは、医学科は5-7、看護学科は5-5(6)(現行同様)。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験。出願資格。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・教科・科目は現行ママ。 ・各科目で「高度な記述式」を実施。 ・調査書、本人記載の資料、面接等を活用。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・医学科は小論文を課す。医学科・看護学科ともに、推薦書、調査書、本人記載の資料、面接等を活用。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・2018年度末を目途。
国立	京都大	2018/12/14	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テの英語受験者には、CEFR A2以上の英語力を求める。次のいずれかで確認。(1)認定試験(成績提供システムを利用)、(2)校長が認める書類。医学上等の理由がある場合は不要(診断書等の提出が必要)。 ・共テの国語は記述式を課す。段階別を点数化して加点。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・2018年度内(一般選抜で共テの科目変更がある場合/特色入試)。
国立	京都工芸繊維大	2018/12/10	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テは原則5-7。記述式を課す。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・2018年度末を目途。
国立	大阪大	2018/10/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テは原則5-7。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験。出願資格。CEFR A2以上。 ・認定試験を受検できない場合の取り扱いについては、今後検討。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・個別試験は高度な記述式問題を出題。 ・学力試験で測れない能力等の評価方法は新カリ入試に向けて検討。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・学校推薦型、総合型選抜については2018年度中に公表。

設置	大学名	公表日	内 容
国立	大阪教育大	2018/7/27	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テの科目は原則、2017年ママ(変更もあり得る)。 ・共テは記述式を課す。 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。 ・個別試験は、学力の3要素を評価できる選抜を検討。 ・教員養成課程、教育協働学科で、志望度や適性を測る選抜を検討。調査書や本人記載の資料等を活用予定。 ●今後の情報の更新 ・2018年度中。
国立	神戸大	2018/7/24	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは原則5-7。記述式を課す。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験。成績提供システムを利用。 ●特別選抜 ・「志」特別入試は共テ免除。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末を目途。
国立	兵庫教育大	2018/10/11	<ul style="list-style-type: none"> ●全体 ・一般選抜、学校推薦型選抜で、共テと学力検査等を全受験者に課す。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・外検をすべての受験者に課す。認定試験すべて。加点。「CEFR C2・C1=50点」~「B1=20点」。「A2・A1=加点なし」。 ●一般選抜 ・共テは5-7~6-8。これに加え、前期日程では小論文と面接、後期日程では面接を全受験者に課す。 ●学校推薦型選抜 ・共テは3-3~3-4。これに加え、面接を全受験者に課す。
国立	奈良教育大	2019/2/21	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。外検はすべての受験生に課す。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ●総合型選抜 ・2019年度「推薦」⇒2020年度「AO」⇒2021年度「総合型選抜」に変更。いずれもセンター・共テ課す。 ・外検の扱いは一般選抜同様。 ・共テの国語は、記述式を「課した場合」「課さない場合」で高得点を利用。
国立	奈良女子大	2018/12/21	<ul style="list-style-type: none"> ●学校推薦型選抜 ・共テ課す(現行もセンター課す)。 ・文学部 子ども教育専修プログラムで新規実施(現状=入学後にプログラムを選択、2021年から=推薦のみで募集)。 ●総合型選抜 ・全学部で「Q」を導入(共テ免除)。※現状AOは文学部のみ。 ・「1次=書類選考」「2次=学科によりさまざま(課題レポート、小論文、プレゼン、口述試験、実験&研究レポート、模擬授業&レポート など)」。 ●今後の情報の更新 ・外検の扱い…決定次第。
国立	和歌山大	2018/10/22	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・個別試験は「高度な記述式」問題を出題。 ・主体性の評価のため、調査書や本人記載の資料等の活用を検討。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・現在センターを課している推薦で、共テを課すことを検討。 ・共テの英語を課す推薦は、英語は共テ&外検(認定試験)を利用。 ・「学力3要素」の評価のため、調査書や本人記載の資料、面接等を活用。
国立	鳥取大 【第1報】	2018/9/28	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・1年早い2020年入試からすべての入試で主体性を評価。現状、主体性の評価を行っていない入試では、調査書等を活用。 ●一般選抜 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末を目途。
国立	鳥取大学 【第2報】	2018/11/22	(共テ&個別試験の科目、一部の学科の推薦Ⅰの出願資格の変更を公表)

設置	大学名	公表日	内 容
国立	島根大	2018/11/28	<ul style="list-style-type: none"> ●全体 ・すべての入試でJAPAN e-Portfolioは利用しない。 ・学校推薦型、総合型選抜で入学定員の3割程度。 ●一般選抜 ・共テは原則5-7。科目は概ね現行ママ。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。「医学科…出願資格(CEFR A2以上)」「医学科以外…共テに加点」。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化し、マークの得点に加点。数学はマーク同様の扱い。 ・個別試験の「高度な記述式」は、各科目で作問に努める。 ・調査書、面接等を活用することがある。 ●学校推薦型選抜 ・医学部…現行の推薦を継承。 ●総合型選抜 ・教育(Ⅰ類)、人間科学部…現行のAOを継承。 【へるん入試】(法文、教育(Ⅱ類)、総合理工、生物資源科学部) ・新規実施。通常型と特定型(特定領域の能力などを評価)。 ・共テは課さない。 ・調査書などの書類審査、面接、「読解・表現力試験」。総合理工学部は「理数基礎テスト」。「特定型」は特性に応じた試験。 ●今後の情報の更新 2018年度末(へるん入試の詳細は2019年1月下旬頃)。
国立	岡山大	2018/7/19	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・調査書や本人記載の資料、面接等を活用。 ・本人記載の資料は、すべての志願者が共通して利用できるもののみを活用。 ・JAPAN e-Portfolio は利用しない予定。 ●一般選抜 ・共テは原則5-7。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。外検と共テ英語を合わせて評価。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末を目途。
国立	広島大	2018/5/22	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は共テ&外検を必須。外検はすべての受験生に課す。共テ英語の得点換算(みなし満点)。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ・科目は変更なし。 ・個別試験の「高度な記述式」は、各科目で思考力を測る作問に努める。 ・調査書、本人記載の資料、面接等を活用。特に後期は面接の導入に努める。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・調査書、本人記載の資料、面接等を活用。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末。
国立	山口大	2018/8/1	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。 ・外検は認定試験。すべての受験生に課す。 ・人文、教育学部は、数学の科目選択が記述式の入る「Ⅰ、ⅠA(から1)」に限定(これまでは数学全科目から1)。 ・理系学部では、後期の共テを重量化(「3-3」⇒「5-7」など)。特に理、医、工学部では科目を前期に統一。 ●今後の情報の更新 ・2018年度内。
国立	徳島大 【第1報】	2018/6/1	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検については言及ナシ。これから段階をおって公表。 ・調査書は、「前期で面接を課す学科&後期…参考として扱う」。「前期で面接を課さない学科…調査書加点制度を導入⇒A、B選考」。 【A選考】従来の選考。「共テ+個別試験」。募集人員の90%程度。 【B選考】Aを決めた後、不合格者の中からさらに調査書を得点化(加点)して決める。 ・調査書加点の配点は、個別配点の5~10%。 ●今後の情報の更新 ・2018年秋ごろ…第2報 ・2019年6月…来年の選抜要項で予告。

設置	大学名	公表日	内 容
国立	徳島大 【第2報】	2018/10/18	(各学科・入試方式の非常に詳細な予告を公表) ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検を利用。認定試験すべて。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ●一般選抜 ・医科栄養学科…後期廃止。 ●今後の情報の更新 ・2018年2月…外検、記述式、配点。 ・2019年6月(2020年入試の選抜要項)…2021年入試の予告。
国立	徳島大 【第3報】	2019/2/21	(第2報に加え、配点を公表。かなり詳細な予告) ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検は一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜で利用(共テを課す方式。英語選択者のみ)。 ・外検は出願資格。「医、歯学科、薬学部＝CEFR A2以上」「それ以外＝A1以上」。 ・認定試験の成績が提出できない場合の対応は、2021年入試の選抜要項で発表。 ・共テ国語の記述式は、国語の配点内で加点(配点を超える加点はない)。 ・一般選抜を除いた特別選抜で、募集人員が入学定員のほぼ3割に。
国立	鳴門教育大	2018/10/30	●一般選抜、学校推薦型選抜(Ⅱ型) ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験。加点。 ・共テは記述式を課す。国語は加点。
国立	香川大	2019/3/8	※かなり詳細な予告を公表。 ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テは記述式を課す。 ●一般選抜 ・外検は認定試験。出願資格(共テ英語選択者すべて)。「CEFR A2以上＝医学科」「A1以上＝医学科以外」。 ・医学科は後期廃止。 ・共テ、外検、個別試験、調査書を総合的に判定。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・調査書、本人記載の資料等も活用。 ・教育学部 中学校教育は「推薦(センター免除)」⇒「総合型選抜(共テ免除)」に変更。
国立	愛媛大 【第1報】	2018/6/13	●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・全学部で調査書、活動報告書を活用。 ●一般選抜 ・学部により、次のいずれかを点数化して活用。「調査書」、「面接(調査書を参考)」、「調査書&活動報告書等」。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・全学部(共テ課す/免除いずれも)で調査書および活動報告書を評価。 ●今後の情報の更新 ・一部の学部は先行して実施。
国立	愛媛大 【第2報】	2019/2/13	●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・法文、教育、理、工、農学部の選抜方法は現行ママ。 ・社会共創、医学部の選抜方法は変更あり。「医学科…後期廃止、前期の個別試験で『英語⇒総合問題』に変更」など。 ●今後の情報の更新 ・科目、外検、記述式など…2019年3月。
国立	九州大	2018/12/20	●一般選抜 ・外検を利用。認定試験。出願資格。CEFR A2以上。やむを得ない理由で取得できない場合は、理由書を提出。 ・共テの外国語も、すべての受験者に課す。 ・共テは記述式を課す。
国立	九州工業大 【第1報】	2018/7/24	●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で、英語は共テ&外検(認定試験)を利用。 ●一般選抜 ・共テは5-7。記述式も活用。 ●今後の情報の更新 ・2018年度内。

設置	大学名	公表日	内 容
国立	九州工業大 【第2報】	2019/3/8	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テを課す一般選抜、推薦型Ⅱ、総合型Ⅱは、現行どおり共テは5-7。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・すべての入試で外検(認定試験)を利用。「共テ課す入試=共テ英語に加点」、「共テ課さない入試=総合点の中で評価」。 ・学校推薦型、総合型選抜の募集人員を全体の3割程度に拡大。 ●一般選抜 ・個別試験の数学、理科では、問題解決につながる記述などを評価。 ・調査書等を活用。 ●学校推薦型選抜 ・Ⅰ(共テ免除)とⅡ(共テ課す)。調査書(Ⅰ)や自己申告書(Ⅰ・Ⅱ)等を活用。 ●総合型選抜 ・Ⅰ(共テ免除)とⅡ(共テ課す)。Ⅰは新規実施。
国立	福岡教育大	2019/1/16	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・一般選抜、学校推薦型選抜Ⅰ(共テ免除)、同Ⅱ(共テ課す)。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験。出願資格。CEFR A1以上。 ・外検は原則、受験する年度を活用。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点(マーク160点、記述40点)。数学はマーク同様の扱い。
国立	佐賀大	2018/9/28	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは原則5-7(実技検査を課す一部の学科を除く)。 ・英語は共テと外検を利用。外検は認定試験すべて。加点。CEFRの段階に係数を設定。共テ英語に係数を乗じたものを加算。 ・共テは記述式を活用。 ・個別試験の教科・科目は原則、現行どおり。 ・高校での活動実績等を評価する「特色加点制度」の実施学部を拡大。一般選抜では現行の理工、農学部に加え、教育、芸術地域デザイン(地域デザインコース)、経済学部を導入。 ・主体性等の評価は上記のほか、芸術地域デザイン学部は実技検査で、医学部は面接で行う。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末までに。
国立	長崎大	2018/6/29	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検は原則、出願資格(CEFR A2以上、学科によってはB1以上)。さらに共テの英語に加点。学科によっては個別試験に加点。 ・共テは原則5-7。記述式を課す。 ・個別試験に「高度な記述式」を導入。 ・調査書を配点の対象とする。割合は配点合計の10%以下。 ・面接またはペーパーインタビューを課す。多文化社会学部は面接等を実施しない場合があり、その際は調査書で評価。 ●総合選抜、学校推薦型選抜 ・提出書類、口頭試問、実技、各教科にかかわるテスト、検定等で評価。 ・学校推薦型選抜は、推薦書記載の活動歴等も利用。 ・共テで英語を課す入試では、CEFR A2以上を出願資格(学科によっては異なる場合も)。学科によっては加点。
国立	熊本大	2018/7/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは記述式も活用。 ・科目等は、現行から大幅な変更は行わない予定。 ・英語は共テ&外検を利用(共テで英語選択者)。外検は認定試験。出願資格。CEFR A1以上。学部により共テ英語に加点。 ・共テ、個別試験の成績、調査書等により、学力を中心に総合的に判定。 ・主体性の評価は、一般選抜の入試区分ごとに異なる。個別試験で「面接を課す学科・課程…調査書等を参考に面接の中で評価」「面接を課さない学科・課程…調査書等により評価」。 ●今後の情報の更新 ・教科・科目などは2018年度中。

設置	大学名	公表日	内 容
国立	大分大	2018/10/1	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・共テの英語は認定試験を必須。医学部 医学科は「出願資格&加点」。その他は「加点」。 ●一般選抜 ・共テは原則として5-7。 ・個別試験では小論文、面接、調査書等を活用。 ・後期廃止…医学部 看護学科、理工学部 数理科学コース、自然科学コース、福祉健康科学部 心理学コース。 ●学校推薦型選抜 ・推薦書、本人記載の資料、小論文、面接、調査書等を活用。 ・共テ課す=教育学部 小学校教育コース、特別支援教育コース。 ・共テ免除=経済学部、医学部 看護学科、理工学部 創生工学科、共創理工学科、福祉健康科学部 社会福祉実践コース。 ・廃止…理工学部 数理科学コース ●総合型選抜 ・本人記載の資料、小論文、面接、調査書等を活用。 ・共テ課す=医学部 医学科、福祉健康科学部 理学療法コース、心理学コース。 ・共テ免除=経済学部、理工学部 創生工学科、共創理工学科。 ・新規導入…福祉健康科学部 理学療法コース、心理学コース。 ・廃止…理工学部 応用化学コース。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末までに。
国立	宮崎大	2018/9/27	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは原則5-7。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。すべての受験生に課す(共テで英語選択者)。「出願資格」「加点」のいずれか、または両方。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。
国立	鹿児島大	2019/2/22	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜、学校推薦型選抜Ⅱ、自己推薦型選抜 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ・外検は認定試験。加点。必須ではない。 ※利用できる外検、スコアも公表。 ・各外検でスコアが設定(例:英検=準1級)され、これを超えると共テ英語に加点(共テ英語の出来に応じて加点が異なる)。 　> 共テ英語[筆記]が得点率80%以上 ⇒ 筆記を満点とみなす。 　> 同80%未満 ⇒ その得点の25%を筆記に加点。 　※[リスニング]についても、同じ方式で加点。 ●一般選抜 ・主体性の評価は、「面接を課す学科…調査書、本人記載の資料を総合的に評価」「課さない学科…新カリ入試に向けて検討」。
国立	鹿屋体育大	2018/11/22	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは3-3(現行ママ)。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は共テ英語に加点。計200点満点で、8割共テ(160点)、2割外検(40点)。 ・共テ国語は記述式を課す。段階別を点数化して加点。計200点満点で、8割マーク(160点)、2割記述(40点)。 ・個別試験は「実技」「プレゼン&口頭試問」(現在は「実技」「面接」)。 ・調査書はプレゼンで参考資料として活用。 ●学校推薦型選抜 ・現状の推薦から基本的な変更はなし。 ・推薦書は実技、面接の参考資料として活用。 ●総合型選抜 ・「プレゼン&口頭試問」(現在は「面接」)。 ・自己推薦書を提出。口頭試問の資料とする。
国立	琉球大 【第1報】	2018/11/12	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。 ・共テは記述式を課す。数学はマーク同様の扱い。 ・調査書、本人記載の資料、小論文、面接等を活用。 ●総合型選抜 ・新規導入を検討。 ●今後の情報の更新 ・2019年3月までに。

設置	大学名	公表日	内 容
国立	琉球大 【第2報】	2019/2/28	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ※学科、入試ごとの詳細な選抜方針を公表。各選抜で調査書を積極的に活用。調査書の評価項目なども記載。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テ国語の記述式は段階別を点数化して加点。割合は2割程度。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。共テに加点。英語満点の1割程度。 ・外検は、医学科は出願資格。CEFR A2以上。 ・教育学部 小学校教育コース 学校教育専攻は、外検も国語の記述式も、加点の割合は5割程度。数学の記述式も特別な配点を検討。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テ課す方式の英語、国語の扱いは、一般選抜に準じる。 ・教育学部 小学校教育コース 学校教育専攻で、総合型選抜を新規(一般後期を廃止)。 学校推薦型、総合型選抜、いずれも外検(認定試験)は出願資格。CEFR A2以上。 ・農学部で総合型選抜を新規。
公立	釧路公立大	2019/2/25	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点(200点)。数学はマーク同様の扱い。 ・外検(認定試験)は必須ではない。点数化はしない。調査書等とあわせて判定の総合評価の資料。
公立	公立はこだて未来大	2018/6/19	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で調査書等を活用。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テは記述式を課す。 ・外検(認定試験)を活用。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・筆記(基礎学力等)と面接(プレゼン、口頭試問)を課す。
公立	札幌医科大	2018/6/15	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜、学校推薦型選抜 ・英語は共テ&外検を利用。 ・共テは記述式を課す。 ●今後の情報の更新 ・共テの配点等発表後。
公立	札幌市立大 【第1報】	2018/6/26	<ul style="list-style-type: none"> 【デザイン学部】(看護学部は未) ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・後期廃止。 ・前期は外検(認定試験)を課す。デザイン総合問題、面接を追加。 ●学校推薦型 <ul style="list-style-type: none"> ・デザイン総合問題を追加。 ●総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・導入。現役対象。「講義⇒グループワーク⇒レポート発表」。ほかに志望理由書、調査書等。
公立	札幌市立大 【第2報】	2018/11/6	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・提出書類は調査書のほか、デザイン学部(学校推薦型、総合型)、看護学部(一般、学校推薦型)で志望理由書、活動報告書など。 ・デザイン学部では提出書類は点数化せず。面接などの際の資料。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・外検は認定試験。「デザイン学部=出願資格。CEFR A2以上」「看護学部=未定」。
公立	名寄市立大	2018/11/26	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・一般選抜、学校推薦型選抜を実施。 ・いずれも個別試験は小論文、面接(現行ママ)。調査書、本人記載の資料等を活用。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。 ・共テは記述式を課す。 ・社会保育学科以外の3学科は、前期・後期いずれも共テ科目増。
公立	青森県立保健大	2018/7/25	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験。加点。 ・共テ、外検、個別試験、調査書で評価。 ※記述式については言及なし。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・AOを廃止し、総合型選抜の要素も含めて評価。 ・作文(高校での学びを振り返る)、小論文、志望理由書、面接、調査書。 ・看護学科は地域定着枠(新規/県内高校卒業または県内在住)で実施。

設置	大学名	公表日	内 容
公立	青森公立大	2018/10/9	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・外検を利用。認定試験。出願資格&加点。(1)~(3)のいずれかを提出。(1)認定試験の成績、(2)相応しい英語力があることを認めた調査書等、(3)いずれも提出できない場合は理由書。(1)で一定水準以上は加点。 ・共テ国語の記述式は、段階別の取扱いを検討中。 ・共テ、個別試験の科目は現行ママ。 ●学校推薦型選抜(県内・県外) <ul style="list-style-type: none"> ・共テ課す方式(現行ママ)。 ・外検は「県内」で利用。認定試験で出願資格&加点。CEFR A1以上(英検「従来型」の場合は準2級以上)。一定水準以上は加点。 ・小論文を新規実施。 ●総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・I期は共テ課す方式、II期は共テ免除方式(いずれも現行ママ)。 ・外検は認定試験で出願資格&加点。CEFR A1以上。一定水準以上は加点。 ・I期は小論文を新規実施。
公立	岩手県立大【第1報】	2018/4/17	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・英語は共テ&外検を利用。 ●総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・口頭試問を追加(「知識」「思考力」を評価)。 ・2次が1ヶ月後ろへ(9→10月)。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・2018年秋ごろ。
公立	岩手県立大【第2報】	2018/11/26	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・第1報から変更。外検→利用せず(2021年入試)。 ・2022年以降の外検利用は、改めて検討。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・上記以外の変更内容…2018年度内。
公立	宮城大【第1報】	2018/7/2	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・すべての入試で調査書を活用。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テは記述式を課す。 ・科目は変更なし。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。 ●総合型選抜、学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テ・外検の利用は検討中。 ・調査書の「総合的な学習の時間の内容・評価」「備考」「備考」等の項目で、「探究的な学習への取組」の成果を十分に評価。
公立	宮城大【第2報】	2019/2/8	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・入試区分と募集人員は現行ママ。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テ、個別試験の科目は、「看護、事業構想学群=現行ママ」「食産業学群=A区分(数学重視)、B区分(理科重視)の廃止のほか、変更あり」。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・共テを「基準点として扱う⇒合計点を総合評価に組み込む」に変更。面接は「口頭試問を含む⇒含まない」に変更。 ・共テ、調査書、推薦書、自己申告書等、面接で判定。 ●総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・「1次=レクチャー&レポート」「2次=レクチャー&グループワーク&レポート、面接(口頭試問を含む)」。
公立	秋田県立大【第1報】	2018/7/10	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・英語は外検(認定試験)を利用。 ●総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・秋田県内高校の直近の卒業生が対象。 ・学科に関連する主体的な活動を評価。プレゼン、面接等で選抜。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・秋田県内高校の直近の卒業生が対象。アグリビジネス学科は一部県外。 ・推薦選抜I、II(共テ免除)…調査書、推薦書等、小論文、面接等で選抜。 ・推薦選抜III(共テ課す)…理科系科目に優れた生徒を対象。学部に関連する科目の得点、面接で選抜。共テの配点比率を高める方向。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・2018年秋ごろ…一般選抜の科目・配点等。

設置	大学名	公表日	内 容
公立	秋田県立大 【第2報】	2018/10/1	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・一般選抜、学校推薦型選抜 I・II (現推薦A・B)は大幅な変更はなし。 ●一般選抜 ・共テ、個別試験(前期＝学力試験、後期＝小論文)、調査書。 ・外検は必須ではない。加点。50点。 ●学校推薦型選抜 I・II・III ・小論文、面接、口頭試問、調査書、推薦書、志望理由書(IIIは小論文はなく共テ)。 ●総合型選抜 ・全学部拡大。対象は県内(現AOIは機械工学科のみ、全国対象)。 ・面接、プレゼン、調査書、活動報告書、志望理由書に加え、学部により総合問題、課題論文、口頭試問など。
公立	秋田公立美術大	2018/10/26	<ul style="list-style-type: none"> ●全体 ・すべての入試で調査書、本人記載の資料を活用。 ●一般選抜 ・共テの科目は現行ママ。 ・英語は外検(認定試験)を利用。 ・共テは記述式を課す。 ●学校推薦型選抜 ・共テ、外検の利用については検討中。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末まで。
公立	国際教養大	2019/3/12	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検は認定試験。成績提供システムを利用。
公立	山形県立保健医療大	2018/7/21	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で共テを課す。 ・英語は外検を活用。 ●一般選抜 ・個別試験の総合問題(現在も課している)は、小論文の導入等を予定。 ●学校推薦型選抜 ・共テを新規で課す。
公立	山形県立米沢栄養大	2018/11/30	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・調査書、本人記載の資料等を判定に利用。 ●一般選抜 ・共テの科目は現行ママ。記述式を課す。 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末までに。
公立	会津大	2018/10/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・科目は変更なし。 【一般選抜B】※Aは共テは理科のみのため。 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。
公立	福島県立医科大	2019/1/9	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・英語は共テ&外検を利用。外検は必須。認定試験すべて。共テ英語に加点。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・共テの科目、個別試験の選抜方法は現行ママ(看護学部の推薦で一部変更)。 ●一般選抜 ・医学部(前期のみ)…共テ、外検、個別学力検査、面接、出願書類。 ・看護学部(前期、後期)…共テ、外検、総合問題、面接、出願書類。 ●学校推薦型選抜 ・看護学部で外検を評価に加える(共テは課さない)。 ・医学部…共テ、外検、総合問題、面接、出願書類。 ・看護学部…小論文、外検、面接、出願書類。
公立	茨城県立医療大	2018/10/23	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テの科目は現行ママ。個別試験も現行ママ。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は加点。 ●学校推薦型選抜 ・共テ&外検は利用しない。 ・総合問題、小論文、集団討論、面接。

設置	大学名	公表日	内 容
公立	群馬県立県民健康科学大【第1報】	2018/12/7	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・入試区分、募集人員は現行ママ。 ●一般選抜 ・外検は必須とせず。得点換算。「共テ英語」と「外検」のいずれかが高得点を利用。 ・外検は認定試験から大学が指定。成績提供システムを利用。 ●学校推薦型選抜 ・選抜方法は現行ママ。 ●今後の情報の更新 ・外検の種類、共テ記述式の利用の有無、「高度な記述式」の実施、Japan e-Portfolioの利用の有無など…2018年度中。
公立	群馬県立県民健康科学大【第2報】	2019/3/8	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検…「英検」「GTEC」「TEAP」「TEAP CBT」。 ・共テ記述式…利用。 ・個別試験「高度な記述式」…「看護学科＝小論文」「診療放射線学科＝導入しない」。 ・Japan e-Portfolio…判定に利用しない。
公立	群馬県立女子大【第1報】	2018/9/13	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・英語は共テ&外検を利用。
公立	群馬県立女子大【第2報】	2019/3/8	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・総合教養学科の一般後期、英米文化学科の総合型選抜は実施しない(現行ママ)。 ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。マークの配点の1~2割程度。数学はマーク同様の扱い。 ・外検は共テ英語選択者が対象。認定試験すべて。成績提供システムを利用。 【文学部】外検は必須ではない。共テ英語に加点。共テ英語の1割程度。 【国際コミュニケーション学部】外検は出願資格。CEFR A2以上。前期はさらに共テ英語に加点。共テ英語の2割程度。 ・調査書、活動記録書(国際コミュニケーション学部のみ)を利用。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・共テ免除。提出書類、面接、プレゼン、小論文など。 ・提出書類は点数化。調査書などのほか、志望理由・自己推薦書、活動記録書など。 ・国際コミュニケーション学部は、外検は出願資格。CEFR A2以上。高3以外の過去の成績もすべて可(準会場も可)。 ●今後の情報の更新 ・各学科の募集人員…2021年募集要項。
公立	高崎経済大	2018/6/20	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・大枠変更なし。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ●一般選抜 ・外検は合否判定に利用。ただし経済学部は必須としない。 ・共テも個別試験も、若干科目の変更あり(小論文を導入など)。 ●今後の情報の更新 ・2018年7月以降。
公立	前橋工大	2018/9/27	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・英語は共テ&外検を利用。 ・共テは記述式を課す。 ●一般選抜 ・調査書は必要とする場合に参考とする。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・現状いずれも「センター免除」⇒すべて「共テ課す」方式へ。 ・選抜方法は方式により、共テ、調査書、希望理由書、活動報告書、筆記(数学、理科)、面接、小論文など。高校での科目履修を求める方式も。 ・学校推薦型、総合型選抜Aでは、外検はCEFR A2以上が必須。
公立	埼玉県立大	2018/6/25	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。
公立	千葉県立保健医療大【第1報】	2018/6/1	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は共テ&外検を利用。 ●学校推薦型選抜 ・外検を利用。
公立	千葉県立保健医療大【第2報】	2019/3/5	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜、学校推薦型選抜 ・外検は認定試験。加点。成績提供システムを利用。 ・調査書、本人記載の資料等は面接で活用。 ・一般選抜の共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。

設置	大学名	公表日	内 容
公立	首都大学東京 【第1報】	2017/11/10	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で主体性を評価。調査書を活用。 ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。 ・英語は共テ&外検を利用。 ・個別試験では思考力系の問題を出題。
公立	首都大学東京 【第2報】	2018/7/3	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・全学部・学科で後期を実施(現在、法は前期のみ)。 ・調査書を活用。1次・2次のどちらで活用するかは検討中。 ・共テは記述式を課す。 ・英語は共テ&外検を併用。 ・外検は認定試験すべて。1次・2次のどちらで活用するかは検討中。 ・個別試験は外国語を廃止。 ・個別試験はこれまで同様、思考力系の記述式を重視。
公立	首都大学東京 【第3報】	2019/3/13	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検(認定試験)は2次で活用。点数化(配点は2021年選抜要項までに公表)。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・特別選抜を含め、定員の3割に拡大。 ・一部の入試で外検を利用。
公立	神奈川県立保 健福祉大 【第1報】	2018/8/2	<ul style="list-style-type: none"> ●今後の情報の更新 ・2018年10月…共通テストの教科・科目、記述式、外検等について。
公立	神奈川県立保 健福祉大 【第2報】	2018/10/5	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テの科目は現行ママ。 ・外検は課さない。共テの英語のみ必須。 ・独自の個別検査等を課す。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別の取扱いを検討中。 ●学校推薦型選抜 ・共テ&外検ともに課さない。 ・独自の個別検査等を課す。
公立	横浜市立大	2019/2/28	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テの科目は現行ママ。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。 ・共テは記述式を課す。国語の活用方法は今後決定。数学はマーク同様の扱い。 ・面接、小論文、総合問題のほか、調査書、本人記載の資料等を活用。
公立	長岡造形大	2018/8/10	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは記述式を課す(前期の共テに数学が追加(選択または必須))。 ・共テは外検を利用。加点。必須ではない。 ・そのほか個別試験の科目も変更あり。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・総合型は日程を後倒し。 ・選抜方法も変更あり。
公立	新潟県立大	2018/10/23	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試(特別選抜以外)で外検(認定試験)、調査書、本人記載の資料等を利用。 ●一般選抜 ・共テは記述式を活用。 ・ほか、各学科で変更あり(科目変更、面接追加、個別試験の新規実施など)。
公立	新潟県立看護 大	2018/11/14	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テの科目は現行ママ。 ・英語は共テ&外検を利用。 ●学校推薦型選抜 ・調査書等を判定に利用。
公立	石川県立大	2018/12/18	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・一般選抜、学校推薦型選抜を実施。日程や科目は現行ママ。 ・いずれも個別試験は記述式を重視。調査書等を活用。 ●一般選抜 ・外国語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。共テ外国語に加点。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ●今後の情報の更新 ・外検、調査書等の活用方法…募集要項。
公立	金沢美術工芸 大	2018/6/14	(共テで課す教科を発表)

設置	大学名	公表日	内 容
公立	公立小松大	2018/12/12	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テは記述式を課す。 ・外検は国際文化交流学部のみ利用。共テ英語に加点。 ・個別試験の科目は現行ママ。 ・調査書を判定に利用。 ●今後の情報の更新 ・調査書の活用方法…募集要項。
公立	敦賀市立看護大	2019/3/4	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検は利用しない。 ・すべての入試区分で調査書等を活用。 ●一般選抜 ・共テの科目は現行ママ。 ・共テは記述式を課す。
公立	福井県立大【第1報】	2018/11/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・看護学科の地域枠は廃止。 ・共テは記述式を課す。 ●総合型選抜 ・新規(海洋生物資源学部)。
公立	福井県立大【第2報】	2019/2/8	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検を利用(認定試験)。
公立	山梨県立大【第1報】	2018/7/6	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・一般選抜、学校推薦型選抜で調査書を活用。 ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。 ・看護学科は共テの英語でリスニングを課す(現在は筆記のみ)。 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。 ●学校推薦型選抜 ・英語の認定試験の活用の有無は後日公表。 ・看護学部では、「課題図書に関する論述」は課さない。
公立	山梨県立大【第2報】	2019/1/15	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テの科目は、看護学科(第1報参照)以外は現行ママ。 ・全学科で外検(認定試験)を出願資格。原則「人間形成、看護学科…CEFR A1」「それ以外の学科…A2」以上。 ・共テで英語以外の外国語選択者も、英語の外検必要。 ●学校推薦型選抜 ・共テは課さない(現行ママ)。 ・国際総合政策学部で外検(認定試験)を出願資格。原則CEFR A2以上。
公立	公立諏訪東京理科大	2018/10/10	<ul style="list-style-type: none"> ●全体 ・入試区分や科目は現行ママ。 ・調査書を活用。 ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。点数化して加点。 ・外国語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。 ・個別試験は記述式を出題(現状同様)。
公立	長野大	2018/12/18	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・一般選抜の科目や、学校推薦型、総合型選抜の形式、方法は2020年度と同様。 ・調査書は点数化(一般選抜中期、学校推薦型)。 ●一般選抜 ・「前期…共テ、外検、業績書」「中期…共テ、外検、個別試験、調査書」。 ・外検(認定試験)を利用。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・業績書(高校3年間の特徴ある活動)には、それを証明する資料を添付。 ●学校推薦型選抜 ・個別試験(国語)、面接、志望理由書、調査書、推薦書。 ●総合型選抜 ・小論文、面接、志望理由書または学習活動計画書、業績書。 ●今後の情報の更新 ・2018年度中。

設置	大学名	公表日	内 容
公立	長野県看護大	2018/9/6	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で面接を実施。調査書のほか、本人記載の資料(希望理由書、学修計画書など)を活用。 ・外検は一部の学校推薦型選抜で活用。 ●一般選抜 ・現行の「前期・後期」を、「前期・中期」に変更。 ・小論文、面接、提出書類を活用。 ●学校推薦型選抜 ・「選抜A(共テ免除)」のほか、「選抜B(共テ課す)」を新規実施。 ・「選抜A」は小論文、面接、提出書類(調査書、推薦書、活動報告書)。外検は出願資格(認定試験から指定)。英検準2級相当を予定。 ・「選抜B」は共テ、面接、提出書類(Aと同)。 ●今後の情報の更新 ・2018年度中。
公立	長野県立大	2018/10/17	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テの科目は現行ママ。 ・共テは記述式を課す。点数化して加点。 ・外検(認定試験)を利用。利用する学科、日程は今後決定。 ・調査書、本人記載の資料等を活用。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・外検(認定試験)の利用は引き続き検討。
公立	岐阜県立看護大	2018/7/24	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試区分で調査書等を利用。 ・共テは一般選抜(前期のみ実施)、学校推薦型選抜Bで利用(現状ママ)。 ・共テは記述式を課す。 ・外検(認定試験)を利用。
公立	岐阜薬科大	2018/8/17	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で調査書等を活用。 ●一般選抜、学校推薦型選抜 【一般選抜、推薦入学B】 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。加点。 ・共テは記述式を課す。
公立	静岡県立大	2019/2/25	<p>【看護学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜、学校推薦型選抜(共テ免除) ・外検を単独項目として配点化(加点等ではなく)。一般200点。推薦100点。⇒一般前期は個別試験の英語を廃止、推薦は適性検査(英語能力、数理的能力)を廃止。
公立	静岡文化芸術大	2018/7/4	(個別試験の科目を発表。文化政策の一般後期で「教科試験(国語)廃止⇒面接(口述試験)」など)
公立	愛知県立大 【第1報】	2018/12/26	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テの科目は現行を基本。 ・共テは記述式を課す。 ・外検(認定試験)は必須ではない。加点。「共テ英語」「共テ英語(75%)＋外検(25%)」のいずれか高得点で判定。 ・共テで英語以外の外国語を選択した場合は、その得点で判定。 ●学校推薦型選抜(共テ課す方式) ・共テの科目は現行を基本。 ・外国語、情報科学部…外検の活用は一般選抜同様。 ・看護学部…外検(認定試験)は必須ではない。原則、共テ英語の得点を利用。CEFR B2以上の場合のみ、共テ英語を満点に換算。
公立	愛知県立大 【第2報】	2018/12/26	<p>【情報科学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学校推薦型選抜(共テ課す方式) ・新規(現状はセンター免除方式のみ)。 ・愛知県内高校。実業系の学科枠、普通科等の学科枠あり。 ・共テ、小論文、面接、調査書等。

設置	大学名	公表日	内 容
公立	愛知県立芸術大	2019/2/22	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検…「美術学部＝共テ英語選択者に課す。認定試験すべて。共テ英語に加点。共テ英語以外の外国語は、その得点で判定」、「音楽学部＝利用しない」。 ・共テ記述式…課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・共テの科目数…現行ママ。音楽学部は、英語リーディング・リスニングの換算を4:1に変更。 ・調査書等…「美術学部＝合否ラインで総合得点が並んだ場合に活用」、「音楽学部＝点数化は行わず、実技の参考」。 ●学校推薦型選抜(音楽学部)、総合型選抜 ・美術学部＝現行ママ。 ・音楽学部＝提出書類の扱いは現行ママ(1次は判定に活用、2次は参考)。一部のコースの学校推薦型選抜で1次を廃止。
公立	名古屋市立大【第1報】	2018/10/31	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。 ・共テは記述式を課す。 ・面接、小論文、調査書、本人記載の資料等を活用。 ●学校推薦型選抜 ・「医学部名古屋市高大接続推薦」を新規(共テ課す)。
公立	名古屋市立大【第2報】	2019/3/8	<p>【医学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜、学校推薦型選抜 ・募集人員、枠を変更「一般70名、推薦B(中部圏対象)20名」⇒「一般60名、中部圏推薦27名、名古屋市高大接続推薦3名」。※地域枠推薦(愛知県対象)7名はママ。 ・共テ、個別試験の理科はすべて物理、化学に限定。 ・新設の「名古屋市高大接続推薦」は、名古屋市立高校対象。
公立	三重県立看護大	2018/10/11	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テの科目は現行ママ。 ・共テは記述式を課す。 ・過年度のセンターの成績利用はせず。 ●一般選抜 ・外検を利用。認定試験。成績提供システムを利用。
公立	滋賀県立大	2018/7/5	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テを利用する入試では外検(認定試験)を利用。 ●今後の情報の更新 ・外検の利用方法は2018年度内。
公立	京都市立芸術大	2018/11/1	<p>【音楽学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・作曲、指揮専攻は共テで「地公数から1」を追加(「2-2」⇒「3-3」)。 ・他の専攻は共テ変更なし。 ●今後の情報の更新 ・配点、外検の取り扱い…2018年度中を目途。
公立	京都府立大	2018/7/6	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・総合型選抜は行わない。 ・すべての入試で調査書を活用。 ●一般選抜 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。 ●学校推薦型選抜 ・基礎学力、読解力、論理的思考力、課題発見・解決力、経験、実績を調査書、小論文、面接、資格・検定試験の成績等で選抜。 ●今後の情報の更新 ・調査書や外検の活用方法等は2年前ルールに則って公表予定。
公立	大阪市立大【第1報】	2018/11/19	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検は、一般、学校推薦型、総合型選抜で出願資格。CEFR A2以上。認定試験すべて。 ・共テは記述式を課す。
公立	大阪市立大【第2報】	2019/2/20	(文学部、看護学科の募集人員の変更について発表)
公立	大阪市立大【第3報】	2019/3/5	<ul style="list-style-type: none"> ●学校推薦型選抜(理学部) ・大阪市立の高校枠を廃止。 ・物理、生物学科が「センター免除」⇒「共テ課す」方式へ。
公立	大阪府立大【第1報】	2018/6/29	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。 ・共テで記述式を課す。 ●今後の情報の更新 ・2018年11月ごろ…一般選抜の教科・科目。

設置	大学名	公表日	内 容
公立	大阪府立大 【第2報】	2018/11/16	(一般選抜 共テ&個別の詳細な科目を発表) ●今後の情報の更新 ・認定試験、記述式の活用…2019年3月頃。 ・調査書の活用…決定次第。 ・学校推薦型選抜、総合型選抜…次年度以降。
公立	神戸市外国語大 【第1報】	2018/7/3	●一般選抜 ・外検は認定試験。大学独自の得点換算を行い、「共テ英語」か「外検」の高得点で判定(共テのみの受験も可)。
公立	神戸市外国語大 【第2報】	2019/2/18	●一般選抜 ・共テは記述式を課す。 ・前期は個別試験で科目増などの変更あり。 ●学校推薦型選抜 ・外検は(1)出願資格。CEFR B1以上。(2)さらに個別試験で配点化(学科により100~200点)。 ・外検は認定試験だが、受験する前年度の成績も可。 ・合格者は共テの受験を必須(現状はセンター免除)。
公立	神戸市看護大	2019/1/31	●一般選抜 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験。出願資格。CEFR A2以上。C1以上は共テ英語を満点に得点換算。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点(国語200点のうちの2割程度)。 ・個別試験は小論文、面接。
公立	兵庫県立大	2018/10/1	●一般選抜 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験。成績提供システムを利用。 ・共テは記述式を課す。 ●学校推薦型選抜 ・引き続き実施。
公立	奈良県立大	2018/12/28	●一般選抜 ・外検を利用(認定試験)。
公立	奈良県立医科大	2018/12/28	【医学科】 ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テは5-7(一般選抜、学校推薦型選抜)。 ・CEFR A2以上の英語力を出願資格。 ・A2以上の確認方法は、(1)認定試験の成績、(2)高校等による証明書。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。
公立	和歌山県立医科大	2019/1/31	【保健看護学部】 ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。出願資格。一般選抜、推薦型ともにCEFR A2以上。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い(推薦は国語なし)。 ・調査書等は合否判定に活用。 ●一般選抜 ・共テの科目は現行ママ。個別試験は後期で若干変更。 ・提出書類は、後期で本人記載の資料を追加。 ●学校推薦型選抜 ・「共テ免除⇒課す」方式へ。2段階選抜導入。総合問題を廃止、面接を追加。 ・推薦書では学力の3要素の評価を求める。
公立	公立鳥取環境大	2019/2/13	●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試区分で調査書等を判定に活用。 ・一般選抜の科目、学校推薦型選抜、総合型選抜の選抜方法は現行ママ。 ※学校推薦型選抜は、従来の共テ免除方式に加え、共テ課す方式を新規(鳥取県内高校対象)。 ●一般選抜、学校推薦型選抜(共テ課す) ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。共テ英語に加点。
公立	島根県立大	2018/12/18	●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検は必須ではない。外検を受検しない場合は、共テ英語(必須)をそのまま活用。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・国語は古文、漢文を含む(現在は一部「近代以降の文章」)。 ・すべての入試区分で調査書を活用。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・共テ課す方式を主。共テ免除方式も検討。 ●今後の情報の更新 ・入試区分、選抜方法、科目等…2018年度末。

設置	大学名	公表日	内 容
公立	岡山県立大	2018/6/19	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で3要素を評価。調査書等(本人記載の資料含む)を活用。 ●一般選抜 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験。加点。 ・共テは記述式を課す。 ●学校推薦型選抜 ・一部の学科で共テ(記述式含む)課す方式を導入(現在はセンター免除のみ)。 ・外検を課す。加点。 ●総合型選抜 ・一部の学部で導入(現在はAOナシ)。 ・外検を課す。加点。
公立	新見公立大	2019/1/9	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。
公立	尾道市立大	2018/8/10	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・一般選抜、学校推薦型選抜の科目等は、現行ママ。 ・すべての入試で、調査書等(本人記載の資料含む)を活用。 ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。 ●今後の情報の更新 ・2018年12月末を目途⇒2019年3月末に延期。
公立	広島市立大 【第1報】	2018/6/7	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・一般、学校推薦型、総合型で外検を利用(芸術学部の総合型を除く)。 ●一般選抜 ・共テは記述式を利用。 ・英語は共テ&外検を利用。 ・ほか、国際学部で共テの国語を必須化など。 ●総合型選抜 ・全学部で導入。 ・学部により、活動報告書や総合問題、課題レポート(芸術学部)など。 ●今後の情報の更新 ・外検の利用方法は2018年中。
公立	広島市立大 【第2報】	2018/12/27	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検は大枠加点。 【国際学部】すべての入試で受検結果を提出。できない場合は理由書。一般選抜、学校推薦型で加点(総合型は提出のみ)。 【情報科学部】すべての入試で加点。 【芸術学部】一般選抜で加点。 ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・いずれも共テ免除。
公立	福山市立大	2018/6/1	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは記述式を課す。総合問題を課す。外検(認定試験)を利用。 ・調査書を活用。 ●学校推薦型選抜 ・基礎学力検査を課す。調査書等を活用。 ●今後の情報の更新 ・2018年度内。
公立	山陽小野田市立山口東京理科大	2018/10/4	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テの科目、個別試験の日程は現行ママ。 ・共テは記述式を課す。 ・外検を利用。 ・調査書等の活用は、引き続き検討。 ●学校推薦型選抜 ・すべての学校推薦型選抜で学力を問う。 ・調査書等の活用は、引き続き検討。 ●総合型選抜 ・実施しない(工学部でAO廃止)。 ●今後の情報の更新 ・2018年度中。

設置	大学名	公表日	内 容
公立	下関市立大 【第1報】	2018/8/1	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは記述式を活用。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。共テ英語に加点。 ●学校推薦型選抜(地域推薦・全国推薦) ・共テ免除方式。外検は利用しない。出願書類(調査書や本人記載の資料等)、個別試験で選抜。 ●今後の情報の更新 ・2018年12月までに。
公立	下関市立大 【第2報】	2018/12/27	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検は認定試験すべて。必須ではない。加点。「共テ英語」「共テ英語+外検」のうち、高得点で判定。 ・共テ、個別試験の科目は現行ママ。 ・調査書、本人記載の資料等は引き続き検討。 ●学校推薦型選抜 ・個別試験…「地域推薦A=面接、小論文」「地域推薦B、全国推薦=小論文」。 ・調査書、本人記載の資料等は引き続き検討。
公立	山口県立大	2018/9/25	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は共テ&外検を利用。 ・共テは記述式を課す。 ・調査書は面接の参考。 ●学校推薦型選抜 【県内高校卒、地域貢献人材発掘卒】 ・調査書、推薦書、志望理由書、活動報告素(地域貢献人材発掘卒)は、面接の参考。 ・外検を利用(国際文化学部国際文化学科、看護栄養学部) ・共テの受験を強く推奨。自己採点結果の提出を求める。結果によって合格を取り消すことはない。
公立	香川県立保健医療大	2019/1/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・日程…「看護学科=前期・後期」「臨床検査学科…前期」。 ・共テ…記述式を課す。 ・外検…英語は共テ&外検(認定試験)を利用。「看護学科=出願資格」「臨床検査学科=加点」。 ・個別試験…「看護学科=小論文、面接」「臨床検査学科=面接」。 ・調査書、活動報告書等を活用。 ●学校推薦型選抜 ・共テ…「看護学科=共テ免除」「臨床検査学科=共テ課す」。 ・外検…認定試験。「看護学科=出願資格」「臨床検査学科=加点」。 ・個別試験…小論文、面接。 ・調査書、活動報告書等を活用。
公立	愛媛県立医療技術大 【第1報】	2018/10/3	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜、学校推薦型選抜 ・共テは記述式を課す。 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。 ・調査書等を活用。
公立	愛媛県立医療技術大 【第2報】	2018/11/20	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜、学校推薦型選抜 ・外検は認定試験。出願資格。CEFR A1以上。
公立	高知県立大	2018/9/20	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・調査書を活用。 ●一般選抜 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。 ・共テは記述式を課す。 ・科目は大きな変更はなし。 ●学校推薦型選抜 ・選抜方法は若干変更。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末を目途。
公立	高知工科大	2018/12/10	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。成績提供システムを利用。 ●総合型選抜 ・「英語区分」で外検利用(大学独自の英語検査は廃止)。外検は認定試験。 ・面接を「日本語⇒英語含む」に、面接・書類の配点を「100⇒200点」に変更。
公立	北九州市立大	2018/10/16	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。 ・共テは記述式を課す。

設置	大学名	公表日	内 容
公立	九州歯科大	2018/10/2	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試区分で共テ、調査書等を活用。 ・共テは記述式を課す。 ・英語は共テと外検(認定試験)を利用。 ●今後の情報の更新 ・2018年10月以降…各入試区分の内容。 ・2020年8月…具体的内容。
公立	福岡県立大	2019/2/12	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験。成績提供システムを利用。 ・共テは記述式を課す。 ・個別試験は小論文を課す。 ・調査書を活用。 ●学校推薦型選抜 ・外検を利用。認定試験。成績提供システムを利用。 ・小論文、グループワークを課す。 ・推薦書、調査書、自己PR書、教科外活動等により評価。
公立	福岡女子大	2019/1/25	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜、学校推薦型選抜 ・共テを利用。科目は現行ママ。 ・英語は共テ&外検(認定試験)を利用。 ・共テは記述式を課す。 ●総合型選抜 ・現在1学科のみでの実施を全3学科に拡充。
公立	長崎県立大	2019/1/16	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・一般選抜、学校推薦型選抜で共テを利用。 ・共テは記述式を課す。 ・外検は一般選抜で利用(認定試験)。学校推薦型、総合型選抜は引き続き検討。 ●一般選抜 ・共テの科目は現行ママ。
公立	熊本県立大	2018/11/28	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は共テ&外検を利用(共テ英語選択者のみ)。外検は認定試験。必須ではない。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。 ・調査書を活用。
公立	大分県立看護科学大	2018/7/27	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・英語は共テ&外検を利用。 ・前期は科目増(4-6⇒5-7(8))。 ●学校推薦型選抜 ・調査書等を活用。
公立	宮崎県立看護大	2018/1/28	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・一般選抜、学校推薦型選抜(共テ免除)を実施。 ・調査書を活用。 ●一般選抜 ・共テの科目は現行ママ。 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。出願資格の1つ。 ・共テは記述式を課す。 ●学校推薦型選抜 ・外検の利用は検討中。
公立	宮崎公立大	2018/10/9	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検(認定試験すべて)、調査書等を活用。 ●学校推薦型選抜 ・入試区分Ⅰ・Ⅱ…外検(認定試験すべて)、調査書等を活用。 ・入試区分Ⅱ…共テを活用。
公立	沖縄県立看護大	2019/1/10	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検を利用。認定試験。出願資格。CEFR A2以上。成績提供システムを利用。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点(マーク200点、記述50点)。数学はマーク同様の扱い。 ・共テの英語はリーディング200点、リスニング50点。 ・個別試験は「学力試験(前期のみ/討論、プレゼン、小論など)」「調査書&実績報告書(点数化)」「面接」。 ●特別選抜A・B枠 ・「A枠=県内へき地(中学校)出身者」「B枠=県内高校出身者」。 ・面接のほか、「調査書&実績報告書(点数化)」「自己紹介書(面接の資料)」「推薦書(学力の3要素について評価したもの)」などを活用。 ・B枠はほかに「外検(点数化)」。認定試験。CEFRの取得が必要。成績提供システムを利用(システムから入手できない場合も可)。

設置	大学名	公表日	内 容
公立	沖縄県立芸術大	2019/2/8	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テは記述式を課す。国語の活用方法は今後公表。数学はマーク同様の扱い。 ・すべての入試区分で調査書、本人記載の資料、小論文、面接等を区分に応じて課す。 ●一般選抜 ・英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。 ●総合型選抜 ・新規実施を検討中。 ●今後の情報の更新 ・2019年3月末までに。
私立	札幌大谷大【第1報】	2018/10/18	<ul style="list-style-type: none"> ●全体 ・すべての入試で調査書を活用。 ●一般選抜 ・調査書は、「音楽学科、美術学科…面接を実施。調査書は参考資料」「地域社会学科…活動実績を加点」。 ・共テ利用方式は、美術学科、地域社会学科で実施。共テは記述式も課す。 ・外検を利用する入試は、「美術学科…共テ利用方式(選択科目の1つ)」「地域社会学科…独自入試方式(未受検者は大学独自の4技能試験を実施)、共テ利用方式」。 ●学校推薦型選抜 ・全学科で面接、口頭試問を実施。参考資料として調査書、推薦書、志望理由書等を活用。 ●総合型選抜 ・全学科で面談を実施。参考資料として本人記載の資料、調査書を活用。 ●今後の情報の更新 ・2019年3月末までに。
私立	札幌大谷大【第2報】	2019/2/26	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 【共テ国語の記述式】 ・共テの国語はマーク80点、記述20点。 ・記述の段階別は「E=0点、D=5点、C=10点、B=15点、A=20点」。 【外検】 ・外検は認定試験すべて。成績提供システム利用。 ・美術学科…得点換算(「A1=40点」~「B2=100点」)。地域社会学科…配点なし(一定のレベルの確認)。 ※利用できる外検、スコアの換算表も公開。 【調査書】 ・地域社会学科…調査書、活動報告書を点数化して加点。上限20点。活動報告書の内容は、「学業」「課題研究」「資格」に関する活動。 ※加点基準の一覧表も公開。
私立	札幌学院大	2018/8/1	<ul style="list-style-type: none"> ●全体 ・すべての入試区分で調査書を活用。 ●一般選抜 ・共テ利用方式を実施。共テは記述式も活用。 ・独自入試方式では外検を利用。国語は全学科で必須で、思考力等を評価。
私立	日本医療大	2018/10/1	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試区分で調査書等を活用。 ●一般選抜 ・共テ利用方式を実施。 ・過年度のセンターの成績利用はせず。 ●今後の情報の更新 ・2019年3月末。
私立	日本赤十字北海道看護大	2018/7/26	(入試区分の名称を出したのみ)
私立	北翔大	2018/8/1	<ul style="list-style-type: none"> ●全体 ・すべての入試で調査書を評価。 ●一般選抜 ・独自入試方式、共テ利用方式…筆記試験のほか、レポート。 ●学校推薦型選抜 ・一般推薦…推薦書、小論文、面接。 ・自己推薦は廃止。 ●総合型選抜 ・エントリーシート、課題(実技含む)、面談。 ●今後の情報の更新 ・2019年3月ごろ。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	北海道科学大	2018/11/26	<ul style="list-style-type: none"> ●全体 ・入試区分に応じ、調査書、JAPAN e-Portfolio「学びのデータ」、「志望動機」を活用。 ●一般選抜 ・独自入試方式、共テ利用方式を実施。共テは記述式も活用。 ・独自入試方式では外検(認定試験)を利用。得点換算。独自の英語と得点の高い方を利用。 ・独自試験では記述式を出題(国語、数学)。 ・Web出願時に「志望動機」(100字程度)を出願要件。学ぶ意欲を確認。入学後の面談に活用。 ・調査書の得点化はしない。 ●学校推薦型選抜 ・外検(認定試験)を利用。 ●今後の情報の更新 ・2019年3月末までに。
私立	酪農学園大 【第1報】	2018/6/29	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試区分で調査書等を活用。 ●一般選抜 ・独自入試方式、共テ利用方式、共テ併用方式を実施。 ・過年度のセンターの成績利用はせず。 ・外検(認定試験)を利用。共テの英語も併用。
私立	酪農学園大 【第2報】	2019/1/31	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・獣医学類は「独自入試方式を廃止⇒共テ併用方式を新規。共テ利用方式で5教科5科目型を追加(現在は3教科5科目型のみ)」。 ・外検利用は獣医学類の共テ併用方式のみ。認定試験すべて。100点に得点換算、または加点。 ・すべての方式で調査書を点数化して加点。配点は「獣医学類…学力試験の2%」「獣医学類以外…同5%」。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・指定校推薦以外は「評定平均値」「調査書」「小論文」「面接」など、すべて点数化(現状すでに実施)。 ●今後の情報の更新 ・2019年9月。
私立	石巻専修大 【第1報】	2018/10/1	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・出願資格、選抜方式、募集人員、科目等は現行ママ。 ●一般選抜 ・すべての選抜方式で調査書、志望理由書を加点。 ・独自入試方式は、記述式の作問に努める。 ・独自入試方式の英語は2技能(現行ママ)。外検(認定試験)を利用。いずれか高得点の採用を検討。 ・共テ利用方式、独自共テ併用方式を実施。 ・共テは記述式を課す。 ・共テを利用する方式では、共テ英語と外検(認定試験)のうち、高得点の採用を検討。 ●学校推薦型選抜 ・推薦書を書類審査などに積極活用。 ●総合型選抜 ・調査書、エントリーシートなどをもとにした口頭試問、プレゼンを課すことがある。
私立	石巻専修大 【第2報】	2019/3/12	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 【利用できる外検を公表】 ・「第1報:認定試験」⇒「第2報:大学が認定した外検」に変更。 ・成績提供システムは利用しない。認定試験以外も含め、大学が独自回収。 ・受験生は出願時に外検結果を1つ申告。 ・英検は従来型もOKにする予定(今後変更の可能性もある)。 ・利用できる外検…英検、GTEC、TEAP4技能、TEAP CBT、TOEIC RL、TOEIC4技能。 ・外検は100点、85点、70点に換算。独自入試方式では独自の英語、共テを利用する入試では共テ英語と比較。高得点を採用(独自の英語、共テ英語は受けなくても可)。
私立	日本赤十字秋 田看護大	2018/10/1	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検は、一般選抜・学校推薦型選抜で「特別活動報告書」の特殊技能欄を点数化。判定に利用(現状すでに実施)。 ●一般選抜 ・共テ利用方式を実施。共テの科目等は現行ママ。記述式も利用。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	群馬パース大 【第1弾】	2018/7/9	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・調査書、本人記載の書類やJAPAN e-Portfolioを活用。 ●一般選抜 ・共テ利用入試では、共テは記述式を活用。英語は共テ&外検を利用。 ・独自入試では、マーク式と記述式を出題(科目未定)。外検も活用。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・学力の3要素等を評価する選考方法(小論文、プレゼン、口頭試問など)を実施。 ●今後の情報の更新 ・2018年12月末までに。
私立	群馬パース大 【第2報】	2018/12/3	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・外検は認定試験。独自入試も共テ利用入試も加点。 ・外検の利用により、独自入試では英語を廃止。
私立	高崎健康福祉大 【第1弾】	2018/7/20	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テ利用方式を実施。共テの科目等は大幅変更なし。記述式も利用。 ・外検(認定試験)を一部入試に利用。
私立	高崎健康福祉大 【第2報】	2018/12/20	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テの科目は2020年から大幅変更なし。 ・共テ国語の記述式は、配点への換算を見送る方向。 ・調査書等を活用。Japan e-Portfolio等の活用は今後検討。
私立	獨協大	2018/7/25	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テ利用方式を実施。 ・「出願基準」「出願資格」「外部検定利用入試」で用いる外検はすべて4技能(現状は2技能、3技能も)。※利用できる外検も公表。 ●一般選抜 ・学力の3要素の多面的・総合的評価は検討中。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・調査書、本人記載の資料等を積極的に活用。 ・推薦書、本人記載の資料は改訂予定。
私立	日本工業大 【第1弾】	2018/9/18	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検(認定試験)を入試の一部で利用。 ●一般選抜 ・共テ利用方式を実施。 ・学力の3要素の評価は検討中。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・調査書、本人記載の資料等を活用。
私立	日本工業大 【第2報】	2018/12/20	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・一般、学校推薦型、総合型選抜、いずれも調査書、本人記載の資料を活用(それぞれの評価項目も公表)。 ・本人記載の資料は、自己推薦書、志望理由書、活動報告書、Japan e-Portfolioなど(入試による)。 ●一般選抜 ・外検は独自入試方式、共テ利用方式で、それぞれ英語に加点。
私立	ものづくり大	2018/8/31	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試方式は3教科を課し、記述式も含む。 ・出願書類でアドミッションポリシーに即した能力に関する記述を課して加点。 ●学校推薦型選抜 ・推薦書、調査書の評価は加点。 ●総合型選抜 ・スケジュール以外は従前のAOと同様。 ・本人記載の資料(エントリーシート等)は加点。
私立	中央学院大	2018/9/28	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試区分で調査書の評価。 ・外検(認定試験)、個別学力検査については検討中。 ●一般選抜 ・共テ利用方式を実施。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	青山学院大	2018/12/11	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・主体性に関わる資料は出願要件(Web出願時に入力)。得点化はしない。入学後の参考資料。 ●一般選抜 【個別学部日程(共テを併用)】 ・「共テ+独自試験」で判定。経済学部以外のすべてで実施。 ・独自試験は「総合的な問題」または「科目問題」(いずれも記述式を含む)、「小論文」。 ・外検を利用(加点)。一部、利用しない方式、出願資格の方式も。 【個別学部日程(共テを併用しない)】 ・「独自試験」で判定。経済学部の他、文学部、理工学部の一部で実施。 【全学部日程】 ・「独自試験」で判定。知識、思考力等を評価。 ・英語はRWを測り、Sに必要な語彙等を評価。 【共テ利用入試】 ・「共テ」で判定。 ・英語は、共テ&外検を利用(加点)。外検は認定試験すべて。 ●学校推薦型選抜・総合型選抜 ・学科により、試験科目、小論文、推薦書、調査書、志望理由書、外検、面接、プレゼン等で評価。
私立	大妻女子大	2018/8/22	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・現状同様、A方式(独自試験)、B方式(共テ利用)で実施。 ●今後の情報の更新 ・調査書や本人記載の資料(A・B方式)、外検や共テ記述式(B方式)について。
私立	学習院大	2019/1/31	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テ利用入試を新規。共テ利用は一部で、中心は独自入試(現コア試験)。
私立	北里大	2018/10/9	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・外検は「薬学部…学校推薦型選抜;出願資格」「看護学部…一般選抜;加点」「医、理学部…利用しない」「その他の学部…今後公表」。 ●一般選抜 ・すべての学部で科目は現行ママ。 ・獣医、理学部で共テ利用入試を実施(現在も実施。現在はほかに薬、海洋生命科学部で実施)。国語の記述式は段階別を点数化して加点。 ●学校推薦型選抜 ・すべての学部で小論文、基礎学力検査、口頭試問などを課す。あわせて、面接、調査書、推薦状などを評価。 ●総合型選抜 ・獣医学部動物資源科学科、生物環境科学科では、講義理解力試験を課す。あわせて面接、本人記載の出願理由書、自己推薦書を評価。 ●今後の情報の更新 ・入試日程等…2020年5月頃。
私立	慶應義塾大	2018/11/19	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは利用しない。 ・外検は利用しない。将来的な利用は検討。 ・Web出願時に「主体性」「多様性」「協働性」の経験について入力。出願要件。合否判定には利用しない。入学後の参考資料。
私立	国際基督教大	2018/6/4	<ul style="list-style-type: none"> ●総合型選抜 ・IB認定校対象の方式を追加。
私立	上智大	2018/12/11	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・一般選抜は3方式に(「TEAP」「共テ併用」「共テ利用」)。 ・全方式で外検必須。 ・共テ初参加。 ・主体性に関わる資料は出願要件(Web出願時に提出)。点数化はしない。入学後の参考資料。 【TEAPスコア利用型(全学統一日程入試)】 ・「独自試験+TEAP(CBT含む)」で判定。 ・TEAPは現状の「出願基準⇒得点換算」に変更。 【学部学科試験・共通テスト併用型】 ・「共テ+独自試験+外検」で判定。 ・外検は複数を活用。CEFRに応じて得点換算。 ・独自試験は記述式を含む思考力等を問う問題。 【共通テスト利用型】 ・「共テ+外検」で判定。 ・外検は複数を活用。CEFRに応じて得点換算。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	昭和女子大	2018/8/1	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 【共テ利用入試】 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ・英語は、外検を出願基準として利用。共テの英語を課す。 【A日程】 ・主体性を評価。成績上位層(筆記の上位95%)は合格。ボーダーライン層(筆記の95~105%)は出願時の資料に基づき、主体性得点を算出し、合格を出す。 ●今後の情報の更新 ・2020年7月末までに。
私立	成蹊大	2019/3/8	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試方式、共テ利用方式、共テ独自併用方式を実施。 ※以下、2020年新設予定の経済学部(再編)、経営学部、グローバル教育プログラムの科目は2020年度入試に準じる。 ・外検を利用。認定試験。加点。利用できる外検、スコアも公表。スコアはCEFRよりも細かく設定したもの。 ・共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・調査書は得点化はせず。入学後の参考資料。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・「推薦型…指定校、成蹊高校からの推薦」「総合型…AOマルデス」を実施。 ・学力を担保したうえで、出願書類、小論文、面接、プレゼンなどの評価を拡充。
私立	成城大	2019/2/18	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・A方式(学部別)、B方式(共テ利用)、S方式(全学部)の枠組みは、大きな変更なし。 ・外検はA方式の一部の枠で加点を検討。外検は認定試験を含め、大学が指定。B、S方式は利用しない。 ・調査書は原則、出願資格。判定には利用しない。入学後の参考資料。 【A方式(学部別方式)】科目は現行ママ。出題形式(選択&記述)も現行どおり。 【B方式(共テ利用方式)】科目は現行ママ。共テは記述式を課す。国語は段階別を点数化。数学はマーク同様の扱い。 【S方式(全学部方式)】科目は2020年ママ。出題形式(マーク)も現行どおり。
私立	大東文化大	2018/11/2	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テ利用方式を実施。共テは記述式も利用。 ・独自入試方式はマークのみ。ただし共テの国・数の成績を一部(または全部)利用の方向。 ・外検(認定試験)を利用。 ・主体性に関する経験の記入を出願要件とする予定(入学後の参考資料)。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・調査書を活用。 ●今後の情報の更新 ・主体性に関する記入内容…2019年度を目途。
私立	中央大	2018/12/4	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・現行の「一般入試」「統一入試」「英語外部検定試験利用入試」は継続。 ・共テは利用の方向。共テでの外検利用も検討。 (その他、配点や選択科目、外検スコアの変更を一部公表) ●今後の情報の更新 ・各学部の詳細…2019年3月末。
私立	東京医療学院大	2018/10/26	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・共テ利用方式を実施。共テの科目等は大幅変更なし。 ・共テの英語と外検(認定試験)を選択利用。
私立	東京慈恵会医科大	2018/8/13	<ul style="list-style-type: none"> 【看護学科】 ●全体 ・共テは利用しない。 ●一般選抜 ・独自入試方式で外検を利用。得点換算。独自の英語試験と得点の高い方で判定。 ・外検の有効期間は2年間。※利用できる外検も公表。 ●指定校推薦入学試験 ・新規実施(現状は一般入試のみ)。学科定員はママ(60名)で、指定校枠を若干名。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	東京理科大	2018/12/25	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・調査書、本人記載の資料を提出。合否判定には利用せず、入学後の参考資料。 ・外検の利用はグローバル方式。 ・共テは記述式も利用(A、C方式)。 ・いずれも科目は現行ママ(経営学部 経営学科のA、B方式以外)。 【A方式】共テ利用方式。 【B方式】独自入試方式。 【C方式】独自共テ併用方式。 【グローバル方式】外検利用方式。外検は出願資格、加点。認定試験(大学が指定)。すべて4技能(現行は2技能も)。成績提供システムを利用。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・調査書、推薦書、面接、小論文、プレゼン、口頭試問、実技など。
私立	東邦大	2018/10/1	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・学力の3要素を評価。 ・外検は活用する方向で検討。
私立	明治大	2018/3/7	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・全学部で共テ利用方式を実施。ほかに独自入試方式、全学部統一。 ・共テでは全学部で外検は利用せず。 ・Japan e-Portfolioは利用せず。 ・Web出願時に高校時代の活動等を入力。点数化はせず、入学後の参考資料として利用。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・2019年度初頭を目途。
私立	立教大	2019/3/18	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・全学部で共テ利用入試を実施。 ・共テは外検を利用。外検を点数化。共テ英語とともに利用。 ・共テは記述式を利用。国語は段階別を点数化。 ・すべての一般選抜で、本人記載の資料等を活用。Web出願時に「主体性」「多様性」「協働性」の経験について入力。出願要件。点数化はしない。入学後の参考資料。
私立	立正大	2018/12/27	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・高校時代の活動履歴や学習履歴を入学後の参考資料として活用する可能性がある。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・独自入試方式と共テ利用方式を実施。 ・共テは外検を利用。認定試験。加点。科目に英語を含まない場合でも加点する。 ・共テは記述式を利用。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・提出書類(調査書、推薦書等)に加え、小論文、面接、資格・検定、基礎学カテスト、プレゼン、実技、ゼミナール、フィールドワークなどで評価(学科による)。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・入試区分、選抜方法、科目、募集人員、活動履歴の活用等…2019年度。
私立	早稲田大 【第1報】	2018/5/30	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> 【全体】 <ul style="list-style-type: none"> ・全員、自分の経験を文章化して提出(主体性等に関するもの)。 ※出願要件。点数化しない。入学後の資料。 ・今後の情報の更新…2019年度初頭。 【政治経済学部】 <ul style="list-style-type: none"> ・共テ(4科目)、外検、独自試験(日英長文)の合計点。 ・外検は認定試験を前提に検討。配点は全体の15%程度。 ・一般の募集人員を大幅減。450→300。 ・現行の「センターのみ」も残す。ただし募集人員は75→50に減。 ・今後の情報の更新…2018年度中に外検決定。 【国際教養学部】 <ul style="list-style-type: none"> ・共テ(2科目)、外検(加点)、独自試験(英語)の合計点。 ・利用可能な外検は今後発表(政経と異なり「認定試験」とは限定せず)。 ・今後の情報の更新…2019年度初頭に外検等、詳細決定。 【スポーツ科学部】 <ul style="list-style-type: none"> ・共テを使った3つの入試に再編。 ・今後の情報の更新…2018年内。 【文学部、文化構想学部】 <ul style="list-style-type: none"> ・共テのみの方式は廃止。
私立	早稲田大 【第2報】	2019/1/7	<ul style="list-style-type: none"> 【スポーツ科学部】 <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・一般選抜は、共テ利用の「一般選抜A～C群」に再編。 ・A群(150名)…共テ2教科2科目+独自試験(小論文)。 ・B群(50名)…共テ4教科4科目。 ・C群(50名)…共テ3教科3科目+競技歴調査書。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	早稲田大 【第3報】	2019/3/11	<p>【商学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・一般選抜は、「英語4技能型」「地歴・公民型」「数学型」に再編。 ・センター利用入試は廃止。 <p>【英語4技能型(30名)】外検利用は新規。出願資格&加点。出願資格は「英検(準1級)」か「TOEFL-iBT(72点)」のみ。加点詳細は今後。</p> <p>【地歴・公民型(355名)】【数学型(150名)】従来の「地公または数学」の選択を分割。</p>
私立	鎌倉女子大 【第1報】	2018/12/3	<ul style="list-style-type: none"> ●学校推薦型選抜 ・小論文、個別面接、調査書(評定を点数化して加点)、推薦書、入学希望理由書。 ●総合型選抜 ・現状のAOに準じて実施。 ●今後の情報の更新 ・一般選抜…2019年3月。
私立	鎌倉女子大 【第2報】	2019/3/11	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試で記述式を一部に導入。 ・主体性の評価は、現行のI期A日程スカラシップ入試に調査書による評価を追加。 ・外検は現行のI期B日程を変更して新規に利用。加点。 ●今後の情報の更新 ・共テ利用方式の詳細…2019年度中。
私立	新潟医療福祉大	2018/11/28	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試区分で試験科目、出願書類(調査書、志望理由書、活動実績報告書など)を活用。 ・すべての入試区分で、外検(認定試験)を活用。 ●一般選抜 ・独自入試方式はマーク式。記述式の導入は検討中。 ・共テ利用方式の科目は現行ママ。共テは記述式を課す。外検(認定試験)も利用。得点換算。共テ英語と得点の高い方を利用。 ●推薦型選抜、総合型選抜 ・選考方法、科目は現行ママ。
私立	新潟薬科大 【第1弾】	2018/9/19	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で調査書を十分に活用。 ・JAPAN e-Portfolioの活用は未定。 ●一般選抜 ・共テ利用方式では、個別試験は課さない。 ・独自入試方式では、記述式を課す(現状同様)。 ・外検は全学での利用を検討。 ●学校推薦型選抜 ・面接および「基礎学力検査または小論文」で学力の3要素を評価。 ●総合型選抜 ・面接および「小論文、プレゼン、口頭試問、実験等のいずれか」で学力の3要素を評価。
私立	新潟薬科大 【第2報】	2018/12/11	<ul style="list-style-type: none"> ●総合型選抜 ・現在AOを実施していない学部は2020年度入試から新規導入。センター利用。
私立	山梨英和大	2018/11/19	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試区分で調査書を活用。 ●一般選抜 ・独自入試では記述式を出題。 ・外検(認定試験)を活用。 ・共テは記述式、外検も活用。 ●今後の情報の更新 ・2019年度初頭を目的。
私立	椋山女学園大	2018/6/14	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・一般Aで共テ併用型を廃止、3教科型を導入。 (一般Aはこのほかに2教科型。共テ併用型は一般Bでも実施)

設置	大学名	公表日	内 容
私立	名古屋外国語大	2019/3/1	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) 【外検-共テ】成績提供システムを利用。認定試験。共テに加点。 【外検-共テ以外】成績提供システムは利用しない。大学が認めた外検を利用(有効期限=2年前)。加点や出願資格。※共テ併用方式でも同様。 ●一般選抜 ・独自入試方式、共テ利用方式、独自共テ併用方式を実施。 ・科目は現行ママを基本。 ・調査書は合否判定には利用しない。出願資格の確認、入学後の指導で活用。 ・Japan e-Portfolio等も合否判定には利用しない。それ以外の活用は検討中。 ・共テは記述式も利用。国語は段階別を点数化して加点。 ●学校推薦型選抜、総合型選抜 ・選抜方法は現行ママを基本。 ・適性検査、調査書、志望理由書、推薦書、面接などで評価。
私立	南山大	2018/12/6	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・独自入試の「一般」「全学統一(個別学力)」は大きな変更なし。 ・共テ利用は現行同様、「共テ利用」「全学統一(共テ併用)」。ほかに総合型選抜で「国際教養学部 特別選抜」。 ・共テは記述式を利用。国語は段階別を点数化して加点。数学はマーク同様の扱い。 ・外検は必須ではない。現行の得点換算(みなし満点)を継続。外検の種類、スコアは見直しの予定。 ・調査書、Japan e-Portfolioなどのeポートフォリオは点数化しない。入学後の参考資料。 ●今後の情報の更新 ・2019年度初頭を目途。
私立	名城大	2018/12/17	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・共テは現行のセンター利用方式に準じて利用。 ・共テの国語は記述式も利用。段階別を点数化。 ・外検(認定試験)を利用。必須(出願資格)ではない。 ・調査書等の主体性の評価は、合否判定には使用しない。Japan e-Portfolio等の提出も求めない。
私立	京都産業大	2019/2/12	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・「一般入試」「公募推薦」は基本的に現行どおり(「英語1科目型」は廃止)。 ●一般選抜 ・共テの利用は、現行のセンターに準じる。 ・共テは記述式の利用を検討。 ・外検(認定試験)の利用は現行に準じる。 ・調査書の扱いはこれまで同様。入学後の参考資料とすることがある。 ・Japan e-Portfolioなどのeポートフォリオは利用しない。
私立	立命館大	2018/10/1	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・調査書は判定に活用しない。入学後の参考資料として活用することがある。 ・JAPAN e-Portfolio等のeポートフォリオは判定に活用しない。 ・共テは現状のセンター方式に準じた方式で活用。
私立	龍谷大	2018/12/12	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・「一般入試」と「2教科型公募推薦」は大きな変更なし。 ・外検は、現行のセンター利用入試以外でも利用を検討。 ・Japan e-Portfolioの利用は未定。 ●一般選抜 ・「一般入試」は大きな変更なし。 ・共テ利用入試は、現行の枠組みを継承。 ・共テは外検(認定試験)の利用を検討。
私立	関西大	2018/12/6	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・科目、選抜方法は、現行の「一般」「センター利用」を踏襲。 ・共テは記述式を利用。 ・調査書は判定に利用しない。出願資格の確認、入学後の学生指導などに活用。 ・Japan e-Portfolioは選抜に利用しない。
私立	関西福祉大	2018/7/25	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で調査書、本人記載の資料、面接等のいずれかを活用。 ・外検は、英語を課すすべての入試で利用。 ●一般選抜 ・共テは記述式を利用。国語は段階別を点数化して加点、数学はマーク同様の扱い。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	関西学院大	2018/10/15	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・すべての入試で「学力の3要素」を評価。 ・すべての入試で英語4技能を評価。出願資格を含む。 ・共テは国語、数学の記述式、外検を含む。 ・新カリ入試へ向けた入試制度を検討。 (新カリ新科目、「主体的、対話的で深い学び」や「探究」で育まれる資質・能力を評価) ●一般選抜 ・全日程の国語で記述式を課す(表現力を問う)。
私立	甲南大	2018/10/26	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・2021年入試では、JAPAN e-Portfolioなどのe-ポートフォリオは活用しない。 ●一般選抜 ・独自入試方式(前期日程、後期日程)、共テ利用方式、共テ併用方式。 ・前期日程は科目、出題形式は現行ママ。後期日程は共テ必須(併用方式とは別)。 ・英語の4技能評価は、「前期日程＝外検を出願資格」「後期日程＝共テを活用」。 ・試験日程は原則、現行ママ。 ・調査書は参考資料。 ●学校推薦型選抜 ・調査書、志望理由書等のほか、小論文、面接など。 ・推薦書に記載された「学力の3要素」の評価を活用。 ●総合型選抜 ・調査書、志望理由書等のほか、学力試験、小論文、面接など。 ●今後の情報の更新 ・2018年度末を目途。
私立	九州共立大	2018/9/13	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・主体性の評価のため、調査書やJAPAN e-Portfolioを活用。 ・共テを利用。 ・国語等で記述式を導入。 ・英語は外検を活用。 ●総合型選抜、学校推薦型選抜 ・口頭試問を課す。 ・調査書、本人記載の資料、JAPAN e-Portfolioを活用。 ・推薦書で、主体性等に関する評価を活用(学校推薦型選抜)。
私立	西南学院大	2019/3/12	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・入試区分、各入試の方針は現行ママ。 ●一般選抜 【一般選抜(独自入試)】国語は記述式を含む。外検は利用しない。 【英語4技能型】外検を利用。外検は認定試験すべて。出願資格。CEFR B1以上。 【共テ利用】科目は現行ママ。記述式を利用。英語は共テ&外検を利用。外検は認定試験すべて。加点(現行の「みなし満点」は廃止)。 【共テ併用】科目は現行ママ。外検は利用しない(外国語学部(仮称)除く)。 ・出願システムとおし、出願時に「主体性」「多様性」「協働性」の経験について入力。点数化はせず、判定に利用しない。入学後の参考資料。 ・「一般入試における特別選考」は廃止。 ●学校推薦型選抜 ・指定校。小論文、面接、提出書類。 ●総合型選抜 ・小論文、講義に基づく試験、ディスカッション、面接、書類審査など。 ・一部の学科で外検を利用(出願資格、評価など)。
私立	九州ルーテル学院大	2018/6/28	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) ・新しい調査書に記載される主体性などを評価。 ●一般選抜 ・独自入試は教科増(1⇒2)。英語は独自&外検(成績提供システムを利用)。 ●学校推薦型選抜 ・指定校、併設校推薦は小論文追加、可否発表を12月以降(現状11月末)。 ・公募推薦は、原則、推薦書を提出。
私立	熊本保健科学大 【第1報】	2018/2/23	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 ・調査書や本人記載の資料の提出を求める。

設置	大学名	公表日	内 容
私立	熊本保健科学大 【第2報】	2018/12/14	<ul style="list-style-type: none"> ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・独自入試方式、共テ利用方式を実施。 ・独自入試方式は、学力試験(3教科×100点)は大幅な変更なし。提出書類は調査書、本人記載の資料で点数化(20点)。 ●学校推薦型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・指定校と公募制。公募制(「一般推薦」)では、高校での活動実績等を点数化。 ●総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・新規実施。専願。 ・小論文、面接、プレゼンを実施。提出書類は志願者調査書、志望理由書等。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・外検、共テの記述式の活用…2018年度中。
私立	立命館アジア太平洋大	2018/10/1	<ul style="list-style-type: none"> ●全体(または入試区分が特定されていないもの) <ul style="list-style-type: none"> ・共テは記述式を活用。外検も活用。 ●一般選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・調査書やJapan e-Portfolioの活用を検討。 ●総合型選抜 <ul style="list-style-type: none"> ・本人記載の資料、面接等を活用。 ●今後の情報の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・2018年度中。